

## 第6章 操作パネルのメニュー

### 重要

本章では、操作パネルのメニューについて説明します。

1. プリンター構成ページには、メニュー項目がすべて載っています。取り付け済みのオプションも確認できます。『プリンター構成ページを印刷する』(40 ページ)を参照してください。プリンター構成ページはメニューの一覧としても使えます。 *InfoPrint 40: クイック・リファレンス・カード* にも、メニューの一覧が載っています。
2. 操作パネルのメニューは、プリンターに付いているオプションによって変わります。たとえば、「ETHERNET メニュー」は、イーサネット用ネットワーク・カードが付いているときだけ表示されます。
3. 操作パネルの基本的な使い方は、次の説明を読んでください。
  - 『操作パネルのキー』(38 ページ)
  - 『メニューを使う』(39 ページ)
4. 操作パネルの表示が現在英語で、カタカナ表示に変えたいときは、『日本語表示にする』(25 ページ)を参照してください。本書は、操作パネルをカタカナ表示で説明します。
5. 印刷機能がある多くのアプリケーションやプリンター・ドライバーでは、フォントや給紙トレイなどを指定できます。アプリケーションやプリンター・ドライバーで指定した値は、操作パネルで指定した値よりも優先されます。

優先順位:

アプリケーション > プリンター・ドライバー > 操作パネル

たとえば、プリンター・ドライバーで「トレイ 1」を指定すると、操作パネルの給紙トレイの指定は無視されます。給紙トレイを指定できるアプリケーションで「トレイ 2」を指定すると、プリンター・ドライバーでの指定も、操作パネルでの指定も、どちらも無視されます。

各メニューの基本的な機能は、次のとおりです。

メニュー	基本的な機能	参照ページ
テスト・メニュー	<p>プリンターの機能を確認するために、次のような印刷ができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• プリンター構成ページの印刷</li> <li>• フォントのリストの印刷</li> <li>• 機能ごとのテスト印刷</li> <li>• 16 進ダンプの印刷 (トラブルシューティングに使用)</li> </ul>	128
リセット メニュー	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 現在の印刷ジョブを取り消します。</li> <li>• メニューの設定値を工場出荷時の値に戻します。</li> </ul>	130
ヨウシ メニュー	給紙トレイ、排紙トレイ、両面印刷など、用紙の取り扱いを設定します。	132
カスタム ヨウシ メニュー	PAGES と IPDS 用に不定形用紙のサイズを定義します。	144
コウセイ メニュー	<p>次の設定を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 紙詰まりなど、エラーが起きたときの動作</li> <li>• トナーの濃度</li> <li>• 節電モード</li> <li>• 印刷品質</li> </ul>	146
MEMCONFIG メニュー	プリンターがデータ・ストリームを切り替えたときに「コンテキスト保管」を行うかどうかを設定します。PCL5e、PostScript、PAGES の各データ・ストリームごとに設定します。	148
パラレル・メニュー	<p>パラレル・ポートから受け取った印刷ジョブの処理方法を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• データ・ストリームの種類</li> <li>• 双方向通信</li> <li>• タイムアウトまでの時間</li> </ul>	150
PCL メニュー	プリンターが PCL5e ジョブを処理する方法を定義します。たとえば、コピー枚数、用紙サイズ、用紙の向き、省略時のフォントなどを定義します。	152
PS メニュー	プリンターが PostScript ジョブを処理する方法を定義します。	158
IPDS メニュー	プリンターが IPDS ジョブを処理する方法を定義します。	160
PAGES メニュー	プリンターが PAGES ジョブを処理する方法を定義します。	168

メニュー	基本的な機能	参照ページ
ESC/P メニュー	プリンターが ESC/P ジョブを処理する方法を定義します。	173
TOKEN RING メニュー	トークンリング用ネットワーク・カードを使うときに、次の設定を行います。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• データ・ストリームの種類</li> <li>• タイムアウトまでの時間</li> <li>• ネットワーク・アドレス</li> </ul>	176
ETHERNET メニュー	イーサネット用ネットワーク・カードを使うときに、次の設定を行います。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• データ・ストリームの種類</li> <li>• タイムアウトまでの時間</li> <li>• ネットワーク・アドレス</li> </ul>	181
COAX SCS メニュー	COAX 経由で受け取った SCS ジョブの処理方法を設定します。	186
TWINAX SCS メニュー	TWINAX 経由で受け取った SCS ジョブの処理方法を設定します。	191
COAX セッテイ メニュー	COAX 接続の設定を行います。	195
TWINAX セッテイ メニュー	TWINAX 接続の設定を行います。	198
COAX DSC/DSE メニュー	COAX 経由で受け取った DSC/DSE ジョブの処理方法を設定します。	202
マシン ジョウホウ メニュー	次の情報を表示します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 今までの印刷ページ数の合計</li> <li>• 最近起きたエラーの記録</li> <li>• トナー・カートリッジを交換してから現在までに印刷したページ数</li> <li>• ユーザー・メンテナンス・キットを交換し、フューザー・カウンターをリセットしてから現在までに印刷したページ数</li> </ul> フューザー・カウンターをリセットするときにも使います。	205
ゲンゴ メニュー	操作パネルの液晶表示部に使われる言語を選択します。	206

## テスト・メニュー

プリンターの機能や構成を確認するのに使います。トラブルの原因を追究するときにも使います。

注: テスト・メニューの操作中に「プリンターノ アイドリング マチ」または「WAIT FOR IDLE PRINTER」と表示されることがあります。このときは「インサツカノウ」が表示されるまでお待ちください。「インサツカノウ」になったら、もう一度テスト・メニューに入ってください。待っても「インサツカノウ」が表示されないときは、「PCL メニュー」の「オート リセット」が「オフ」になっている可能性があります。「オート リセット」を「オン」にしてから、テスト・メニューに入り直してください。

テスト・メニューの項目	説明
コウセイ ページ	プリンター構成ページを印刷します。『プリンター構成ページを印刷する』(40 ページ) を参照してください。
PS フォントノインサツ	プリンターに導入されている PostScript フォントの一覧を印刷します。『PostScript フォントのリストを印刷する』(47 ページ) を参照してください。
PCL フォントノインサツ	プリンターに導入されている PCL5e フォントの一覧を印刷します。『PCL5e フォントのリストを印刷する』(47 ページ) を参照してください。
PAGES フォントノインサツ	プリンターに導入されている PAGES フォントの一覧を印刷します。『PAGES フォントのリストを印刷する』(48 ページ) を参照してください。
ESC/P フォントノインサツ	プリンターに導入されている ESC/P フォントの一覧を印刷します。『ESC/P フォントのリストを印刷する』(48 ページ) を参照してください。
デモ ページ	PCL のデモ用ページを印刷します。
PAGES デモノインサツ	PAGES のデモ用ページを印刷します。
レンゾク テスト	連続印刷テストを実行します。テストを停止するには、[印刷取消] キーを押します。
トークンリングコウセイインサツ	トークンリング用ネットワーク・カードの構成ページを印刷します。『トークンリング用ネットワーク・カード構成ページを印刷する』(47 ページ) を参照してください。
イーサネットコウセイノインサツ	イーサネット用ネットワーク・カードの構成ページを印刷します。『イーサネット用ネットワーク・カード構成ページを印刷する』(46 ページ) を参照してください。
IPDS フォントノインサツ	プリンターに導入されている IPDS フォントの一覧を印刷します。
SCS モジセットノインサツ	SCS のコード・ページ (文字セット) を印刷します。
ディスク ノ フォーマット	オプションのハード・ディスクをフォーマットします。

テスト・メニューの項目	説明
オンライン HEX インサツ HEX PRT トリケシ	<p>トラブルシューティングのために 16 進ダンプを印刷します。パラレル接続、イーサネット接続、トークンリング接続のときに使います。サポートしているデータ・ストリームは PostScript、PCL、PAGES、ESC/P です。この項目を選択すると、メニュー表示が「HEX PRT トリケシ」に変わります。ダンプを取り消すには、「HEX PRT トリケシ」を選択します。</p> <p>注: IPDS ジョブには「オンライン HEX インサツ」は使えません。</p>
CX HEX PRT CX HEX PRT トリケシ	<p>トラブルシューティングのために 16 進ダンプを印刷します。COAX 接続のときに使います。この項目を選択すると、メニュー表示が「CX HEX PRT トリケシ」に変わります。ダンプを取り消すには、「CX HEX PRT トリケシ」を選択します。</p> <p>注: IPDS ジョブには「CX HEX PRT」は使えません。</p>
TX HEX PRT TX HEX PRT トリケシ	<p>トラブルシューティングのために 16 進ダンプを印刷します。TWINAX 接続のときに使います。この項目を選択すると、メニュー表示が「TX HEX PRT トリケシ」に変わります。ダンプを取り消すには、「TX HEX PRT トリケシ」を選択します。</p> <p>注: IPDS ジョブには「TX HEX PRT」は使えません。</p>

## リセット メニュー

次の 2 つの場合に使います。

- 印刷ジョブを取り消すとき
- プリンターの設定を工場出荷時の状態に戻すとき

リセット メニューの項目	説明
プリンターノリセット	<p>現在の印刷ジョブを取り消します。 [印刷取消] キーを押すのと同じです。</p> <p>注:</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. PCL と PostScript の印刷ジョブを取り消すときは、まず次の操作を行ってください。「プリンターノリセット」は、通常使いません。<ol style="list-style-type: none"><li>a. [オンライン] キーを押して、プリンターを「オフライン」にします。</li><li>b. [印刷取消] キーを押します。プリンター内部に残っているデータが印刷されてから、現在の印刷ジョブが取り消されます。</li><li>c. [オンライン] キーを押して、プリンターを「インサツカノウ」にします。</li></ol></li><li>2. PAGES の印刷ジョブを取り消すときは、先にコンピューター側でジョブの取り消し操作を行ってから「プリンターノリセット」を実行します。詳しくは『印刷ジョブを取り消す』(45 ページ) を参照してください。</li><li>3. 「プリンターノリセット」は、IPDS のジョブには無効です。 TWINAX 接続や COAX 接続で印刷しているときも無効です。</li></ol>

リセット メニューの項目	説明
シュッカジノセッテイ	<p>メニューの設定値をすべてリセットし、工場出荷時の状態に戻します。ただし、次の値はリセットされません。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ゲンゴ</li> <li>ホジョサイズ</li> <li>PCL ホカン</li> <li>PS ホカン</li> <li>PAGES ホカン</li> <li>トナー・ノウド</li> <li>ソウホウコウ</li> <li>IP ADDRESS</li> <li>SUBNET MASK</li> <li>GATEWAY ADDRESS</li> <li>MAC アドレス</li> </ul> <p><b>注:</b> すべての設定値をリセットするには、次のどちらかを実行します。ただし、インターネット・アドレス (IP ADDRESS、SUBNET MASK、GATEWAY ADDRESS、MAC アドレス) はリセットされません。</p> <p><b>A4 用紙グループのとき:</b></p> <p style="padding-left: 40px;">[印刷取消] キーを押しながら、プリンターの電源を入れます。操作パネルに「COLD RESET A4」と表示されるまで、[印刷取消] を押し続けます。</p> <p><b>LTR 用紙グループのとき:</b></p> <p style="padding-left: 40px;">[オンライン] キーを押しながら、プリンターの電源を入れます。操作パネルに「COLD RESET LTR」と表示されるまで、[オンライン] を押し続けます。</p> <p>工場出荷時は、A4 用紙グループになっています。用紙グループについて詳しくは『サイズ』(57 ページ) の注を参照してください。</p> <p>リセットを行う前にプリンターの構成ページを印刷し、古い設定値を復元できるようにすることをお勧めします。</p>

## ヨウシ メニュー

給紙トレイ、排紙トレイ、両面印刷など、用紙の取り扱いを設定します。次の表は、「ヨウシメニュー」で選択できる値を示します。アスタリスク (\*) は、工場出荷時の値です。

注: 「ヨウシメニュー」の使い方の例については、『用紙の設定』(93 ページ)を参照してください。

ヨウシメニュー の項目	設定値	説明
ソース	トレイ 1* トレイ 2 トレイ 3 トレイ 4 トレイ 5 ホジヨトレイ フウトウ	<p>省略時の給紙トレイを選択します。付いているトレイだけが表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>「トレイ 1」は、一番上の給紙トレイです。</li><li>「トレイ 2」は、上から 2 番目の給紙トレイです。</li><li>「トレイ 3」は、トレイ 2 のすぐ下です。</li><li>「トレイ 4」は、トレイ 3 の下にある 2 つの給紙トレイのうち、左側の方です。</li><li>「トレイ 5」は、トレイ 3 の下にある 2 つの給紙トレイのうち、右側の方です。</li><li>「ホジヨトレイ」は、プリンター本体左側の補助トレイです。</li><li>「フウトウ」は、オプションの封筒トレイです。</li></ul> <p>注:</p> <ol style="list-style-type: none"><li>トレイ 3、4、5 は、2500 枚給紙ユニット(オプション)の中に入っています。</li><li>2500 枚給紙ユニットが付いているときは、トレイ 5 が省略時の給紙トレイになります(初期状態のとき)。</li><li>トレイ 1、2、3 には、500 枚入れられます。</li><li>トレイ 4、5 には、1000 枚入れられます。</li><li>補助トレイには、50 枚入れられます。</li></ol>



ヨウシ メニュー の項目	設定値	説明
シュツリョク	メイン* フェースアップ フィニッシャー 1 フィニッシャー 2 フィニッシャー 3 フィニッシャー ジドウ	省略時の排紙トレイを選択します。付いているトレイだけが表示されます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 「メイン」は、メイン・トレイです。フェースダウン [下向き] で出力されます。</li> <li>• 「フェースアップ」はフェースアップ・トレイです。フェースアップ [上向き] で出力されます。</li> <li>• 「フィニッシャー 1」は、フィニッシャーの上側の排紙トレイです。</li> <li>• 「フィニッシャー 2」は、フィニッシャーの真ん中の排紙トレイです。</li> <li>• 「フィニッシャー 3」は、フィニッシャーの下側の排紙トレイです。</li> <li>• 「フィニッシャー ジドウ」は、フィニッシャーの自動切り替えです。フィニッシャー 1、2、3 のうち、どれかがいっぱいになっても、まだ空いている別のフィニッシャーに自動的に切り替わって出力を続けます。</li> </ul>
リョウメン	オフ* オン	片面に印刷するか、両面に印刷するかを指定します。『両面印刷を行う』(44 ページ) を参照してください。
バインディング	チョウ* タン	両面印刷時の裏面の向きを指定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• チョウ - 用紙の長辺でとじられるように裏面の向きが決まります。用紙が縦長なら左側でとじ、横長なら上側でとじるようになります。</li> <li>• タン - 用紙の短辺でとじられるように裏面の向きが決まります。用紙が縦長なら上側でとじ、横長なら左側でとじるようになります。</li> </ul>

ヨウシ メニュー の項目	設定値	説明
トレイ・スイッチ	オン* オフ	<p>トレイ切り替え機能を使うかどうかを指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• オン - 印刷時に指定した給紙トレイが用紙切れになると、プリンターは、別の給紙トレイに同じ用紙が入っていないか探します。給紙トレイが最初から空だったときも同様です。プリンターが給紙トレイを探す順序は次のとおりです。 <ol style="list-style-type: none"> <li>1. アプリケーションかプリンター・ドライバーで給紙トレイを指定したときは、その給紙トレイ (アプリケーションに給紙トレイを指定する機能があれば、プリンター・ドライバーの指定よりも優先されます)。アプリケーションやプリンター・ドライバーで給紙トレイを指定しなかったときは、操作パネルで指定した省略時の給紙トレイ。</li> <li>2. トレイ 5 (存在するとき)</li> <li>3. トレイ 4 (存在するとき)</li> <li>4. トレイ 3 (存在するとき)</li> <li>5. トレイ 2</li> <li>6. トレイ 1</li> <li>7. 補助トレイ (「ヨウシメニュー」の「リョウメン」が「オフ」のときだけ。「オン」だとプリンターは補助トレイを探しません)</li> </ol> </li> <li>• オフ - 印刷時に指定した給紙トレイが用紙切れになると、操作パネルの液晶表示部に「□ヲ○ニロード」と表示されます。□は用紙名、○は給紙トレイの名前です。</li> </ul> <p>(次のページに続く)</p>

ヨウシメニュー の項目	設定値	説明
		<p>(前のページから続く)</p> <p>注:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. プリンターが探す一連の給紙トレイから、任意のトレイを除外できます。除外したトレイは、用紙切れが起きても探す対象になりません。この機能を「トレイ保護」といいます。「ヨウシメニュー」の中の次の説明を参照してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 「トレイ□ ホゴ」(140 ページ、□はトレイ番号)</li> <li>• 「ホジョトレイホゴ」(142 ページ)</li> <li>• 「フウトウトレイホゴ」(143 ページ)</li> </ul> </li> <li>2. たとえ用紙サイズが同じでも、用紙の向きが違えば、探す対象にはなりません。たとえば、トレイ 1 に A4 用紙が SEF (Short-edge feed、短い方の辺から送る向き) で入っており、トレイ 3 に A4 用紙が LEF (Long-edge feed、長い方の辺から送る向き) で入っているとします。このときは、トレイ切り替え機能は働きません。たとえトレイ 3 が用紙切れになっても、トレイ 1 からは給紙されません。</li> <li>3. 用紙切れではなく、給紙トレイに間違ったサイズの入っていたときは、トレイ切り替え機能がオンかオフに関係なく、プリンターは常に別の給紙トレイを探します。用紙サイズが間違っていたときのトレイ切り替え機能は「オフ」にできません。「ヨウシメニュー」の「トレイ□ホゴ」(□はトレイ番号) などを使っても、探す対象から除外することはできません。</li> </ol> <p>(次のページに続く)</p>

ヨウシ メニュー の項目	設定値	説明
		<p>(前のページから続く)</p> <p>4. 印刷ジョブが PostScript のとき、最初のページに対してはトレイ切り替え機能が常に働きます。言い換えると、PostScript ジョブの 1 ページ目を印刷するときに用紙切れが起きていると、プリンターはほかのトレイに同じ用紙が入っていないか必ず探します。たとえ「トレイ・スイッチ=オフ」でもこの機能は働きます。「ヨウシメニュー」の「トレイ□ホゴ」(□はトレイ番号)などを使っても、探す対象から除外することはできません。</p> <p>PostScript ジョブの 2 ページ目以降で用紙切れが起きたときは、「トレイ・スイッチ=オフ」が有効になります。つまり、トレイ切り替えが起きないようにできます。「トレイ□ホゴ」も有効で、探す対象から特定のトレイを除外できます。</p> <p>5. プリンターがどのトレイにも正しい用紙を見つけられないと、操作パネルに 「11 □ヲ○ニロード」 と表示されます。□は用紙名、○は給紙トレイの名前です。給紙トレイの名前は、必ずしもアプリケーションやプリンター・ドライバーで指定した給紙トレイにはなりません。プリンターが最後に探した給紙トレイの名前が表示されることがあります。</p>

ヨウシ メニュー の項目	設定値	説明
トレイ・スワップ	オフ* 1<>2 1<>3 1<>4 1<>5	トレイの番号を入れ替えます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• オフ - トレイ番号を入れ替えません。</li> <li>• 1&lt;&gt;2 - プリンターに、トレイ 1 をトレイ 2 として扱い、トレイ 2 をトレイ 1 として扱うように指示します。</li> <li>• 1&lt;&gt;3 - プリンターに、トレイ 1 をトレイ 3 として扱い、トレイ 3 をトレイ 1 として扱うように指示します。</li> <li>• 1&lt;&gt;4 - プリンターに、トレイ 1 をトレイ 4 として扱い、トレイ 4 をトレイ 1 として扱うように指示します。</li> <li>• 1&lt;&gt;5 - プリンターに、トレイ 1 をトレイ 5 として扱い、トレイ 5 をトレイ 1 として扱うように指示します。</li> </ul> 注: トレイ番号の入れ替えは、PostScript ジョブには無効です。

ヨウシ メニュー の項目	設定値	説明
シュドウ	オフ* オン	<p>補助トレイから手差し (手動) で給紙するかどうかを指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• オフ - 給紙は自動的に行われます。手差しは行いません。</li> <li>• オン - 手差しで 1 枚ずつ給紙します。次の用紙を入れるように、操作パネルにメッセージが表示されます。用紙を 1 枚手差しでセットし [継続] キーを押すと印刷されます。</li> </ul> <p>「シュドウ=オン」のときの動作は、データ・ストリームによって変わります。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. PostScript — 常に補助トレイから手差しで印刷されるようになります。ジョブがほかの給紙トレイを指定していても無効になり、常に補助トレイから給紙されます。ジョブが自動給紙を指定していても無効になり、常に手差し印刷になります。「シュドウ=オフ」のときは、PostScript ジョブの指定 (手差しのオン/オフの指定) の方が、操作パネルよりも優先されます。</li> <li>2. PCL — 次の 2 種類の印刷ジョブだけが、補助トレイから手差しで印刷されます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 給紙トレイを明示的に指定していないジョブ</li> <li>• 補助トレイを指定しているジョブ</li> </ul> <p>補助トレイ以外の給紙トレイを明示的に指定していると、指定が有効になります。「シュドウ=オン」でも手差しにはなりません。</p> </li> <li>3. IPDS — 次の印刷ジョブだけが、補助トレイから手差しで印刷されます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 補助トレイを指定しているジョブ</li> </ul> </li> </ol> <p>(次のページに続く)</p>

ヨウシ メニュー の項目	設定値	説明
		<p>(前のページから続く)</p> <p>4. PAGES、ESC/P — 「シユドウ=オン」の指定は無効になります。手差し印刷はできません。</p> <p>5. TWINAX または COAX 経由のジョブ (IPDS 以外) — 「シユドウ=オン」の指定は無効になります。TWINAX 接続または COAX 接続で、データ・ストリームが IPDS 以外するとき、手差し印刷はできません。</p> <p>注: 「シユドウ=オン」にして手差し印刷を行った後は「シユドウ=オフ」に戻してください。「シユドウ=オン」の状態では PostScript ジョブが送られてくると、常に補助トレイから手差しで印刷されてしまいます (ジョブがほかの給紙トレイを指定しても無効になります)。</p>
PCL ホウコウ	タテ* ヨコ	<p>省略時の用紙方向を指定します。PCL ジョブのときだけ有効です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• タテ - 縦方向 (ポートレート、幅より縦が長い)</li> <li>• ヨコ - 横方向 (ランドスケープ、縦より幅が大きい)</li> </ul> <p>注: ポートレート / ランドスケープと LEF/SEF を混同しないでください。詳しくは『サイズ』(54 ページ) の LEF/SEF の説明を参照してください。</p>

ヨウシ メニュー の項目	設定値	説明
ブランク	インサツスル* インサツシナイ	<p>データを含まない白紙のページを印刷するかどうかを指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• インサツスル - 白紙のページを印刷します。実際には何も印刷されず、白いページが出力されます。</li> <li>• インサツシナイ - 白紙のページを印刷しません。</li> </ul> <p><b>注:</b> PAGES ジョブでは「ブランク」の指定は無効になります。 PAGES で白紙ページを印刷するかどうかは、プリンター・ドライバーで指定します。</p>



ヨウシ メニュー の項目	設定値	説明
トレイ1 ホゴ トレイ2 ホゴ トレイ3 ホゴ トレイ4 ホゴ トレイ5 ホゴ ホジョトレイホゴ フウトウトレイホゴ	オフ* オン	<p>トレイ切り替え機能を使っているとき「トレイ保護」を行うかどうかを、給紙トレイごとに指定します。「トレイ・スイッチ=オン」の状態では給紙トレイが用紙切れになると、プリンターは、別の給紙トレイに同じ用紙が入っていないか探します。トレイ保護を指定した給紙トレイは、プリンターが用紙を探す対象から除外されます。したがって、トレイ切り替え機能によって給紙されることはなくなります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• オフ - トレイ保護を指定しません。トレイ切り替え時に、用紙を探す対象に含めます。</li> <li>• オン - トレイ保護を指定します。トレイ切り替え時に、用紙を探す対象から除外します。</li> </ul> <p>次の 2 つの場合は「トレイ・スイッチ」の指定に関係なく、プリンターは常に別の給紙トレイを探します。トレイ保護の指定もできません。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 用紙切れでなく、給紙トレイに間違ったサイズの入紙が入っていたとき</li> <li>2. PostScript ジョブの 1 ページ目で用紙切れになっていたとき</li> </ol> <p>トレイ切り替え機能について、詳しくは『トレイ・スイッチ』(133 ページ)の説明を参照してください。</p>
トレイ 1 タイプ トレイ 2 タイプ	フツウ* アナアキ トウメイ	<p>トレイに入っている用紙の種類(普通紙、事前穿孔用紙 [パンチ穴の開いた紙]、OHP フィルム)を指定します。</p> <p><b>注:</b> ラベル紙は補助トレイだけから給紙できます。</p>

ヨウシ メニュー の項目	設定値	説明
トレイ 3 タイプ トレイ 4 タイプ トレイ 5 タイプ	フツウ* アナアキ	トレイに入っている用紙の種類 (普通紙か事前 穿孔用紙か) を指定します。 <b>注:</b> OHP フィルムは、トレイ 1、トレイ 2、補 助トレイから給紙できます。ラベル紙は、補 助トレイだけから給紙できます。
ホジョタイプ	フツウ* アナアキ トウメイ ラベル	トレイに入っている用紙の種類 (普通紙、事前 穿孔用紙 [パンチ穴の開いた紙]、OHP フィ ルム、ラベル紙) を指定します。

ヨウシ メニュー の項目	設定値	説明
ホジョサイズ	レター (ヨコ) レター (タテ) リーガル FOLIO 11X17 A4 (ヨコ)* A4 (タテ) B5 (ヨコ) B5 (タテ) B4 A5 (ヨコ) A5 (タテ) A3 EXEC STATMNT (ヨコ) STATMNT (タテ) ハガキ MONARCH COM10 C5 DL フテイケイ	<p>補助トレイの用紙サイズを指定します。(ヨコ)は LEF (Long-edgd feed、長辺から送る給紙方向) の意味です。(タテ)は SEF (Short-edgd feed、短辺から送る給紙方向) の意味です。補助トレイへの用紙のセットについては、『補助トレイに用紙をセットする』(68 ページ) を参照してください。</p> <p><b>注:</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>「11 x 17」は、プリンター・ドライバーの設定画面ではレジャーと表示されることがあります。</li> <li>不定形用紙に印刷する方法について、詳しくは『補助トレイに不定形用紙をセットする』(73 ページ) を参照してください。</li> <li>「ホジョサイズ」は、補助トレイが付いているときだけ表示されます。</li> <li>印刷ジョブが PAGES で、補助トレイを使うときは、「ホジョサイズ」に用紙サイズを必ず指定します。『補助トレイの用紙サイズを変える』(95 ページ) を参照してください。</li> <li>「給紙方向」(LEF/SEF) と「印刷の向き」(ポートレート / ランドスケープ) を混同しないでください。詳しくは『サイズ』(54 ページ) の LEF/SEF の説明を参照してください。</li> </ol>

ヨウシ メニュー の項目	設定値	説明
フウトウサイズ	COM10* C5 DL MONARCH フテイケイ (フウトウ)	封筒トレイで使う封筒のサイズを指定します。 <b>注:</b> 1. 不定形封筒に印刷する方法について、詳しくは『封筒トレイに不定形封筒をセットする』(91 ページ) を参照してください。 2. 「フウトウサイズ」は、封筒トレイが付いているときだけ表示されます。 3. 印刷ジョブが PAGES で、封筒トレイを使うときは、「フウトウサイズ」に封筒サイズを必ず指定します。『封筒トレイの封筒サイズを変える』(96 ページ) を参照してください。

## カスタム ヨウシ メニュー

PAGES と IPDS 用に不定形用紙のサイズを定義します。次の表は「カスタム ヨウシ メニュー」で指定できる値を示します。アスタリスク (\*) は、工場出荷時の値です。

**注:**

1. このメニューは、PAGES & ESC/P オプションまたは IPDS オプションを導入しているときだけ表示されます。
2. 不定形用紙は、両面印刷ができません。
3. 「カスタムヨウシメニュー」で定義する不定形用紙サイズは、普通紙と封筒の両方に共通です。不定形封筒のサイズを定義するときも、操作手順は同じです。
4. 不定形用紙を定義する方法については、『PAGES 用または IPDS 用の不定形用紙サイズを定義する』(99 ページ) を参照してください。
5. 不定形用紙 (普通紙) は、必ず補助トレイから給紙します。
6. 不定形封筒は、必ず封筒トレイから給紙します。詳しくは、『封筒トレイに不定形封筒をセットする』(91 ページ) を参照してください。

カスタム ヨウシ メニューの項目	設定値	説明
ヨウシ 1 タンイ	ミリ* インチ	不定形用紙のサイズの単位を指定します。
ヨウシ 1 ナガサ	nnn nn.n	不定形用紙の (縦方向の) 長さを指定します。「ヨウシ 1 タンイ」が「ミリ」のとき、設定値の範囲は 99 ~ 432 mm です。「ヨウシ 1 タンイ」が「インチ」のとき、設定値の範囲は 3.9 ~ 17.0 インチです。
ヨウシ 1 ハバ	nnn nn.n	不定形用紙の (横方向の) 幅を指定します。「ヨウシ 1 タンイ」が「ミリ」のとき設定値の範囲は 100 ~ 297 mm です。「ヨウシ 1 タンイ」が「インチ」のとき、設定値の範囲は 3.9 ~ 11.7 インチです。
ヨウシ 2 タンイ ヨウシ 2 ナガサ ヨウシ 2 ハバ ヨウシ 3 タンイ ヨウシ 3 ナガサ ヨウシ 3 ハバ ヨウシ 4 タンイ ヨウシ 4 ナガサ ヨウシ 4 ハバ ヨウシ 5 タンイ ヨウシ 5 ナガサ ヨウシ 5 ハバ		不定形用紙は 5 つ定義できます。「ヨウシ 1 タンイ」、「ヨウシ 1 ナガサ」、「ヨウシ 1 ハバ」の説明を参照してください。

## コウセイ メニュー

次の設定を行います。

- 紙詰まりなど、エラーが起きたときの動作
- トナーの濃度
- 節電モード
- 印刷品質

次の表は「コウセイ メニュー」で選択できる値を示します。アスタリスク (\*) は、工場出荷時の値です。

コウセイ メニュー の項目	設定値	説明
ジャム カイフク	オフ* オン	<p>ジャム回復機能を使うかどうかを指定します。ジャム回復機能とは、紙詰まりが起きたときに、プリンター内に作られていたデータを印刷再開まで保存する機能です。印刷再開時には、紙詰まりが起きたページから印刷が始まります。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>• オフ - プリンター内のデータを保存しません。紙詰まりを起こしたページは再印刷されません。図表が多いときは「オフ」にしておく、印刷速度が向上します。</li><li>• オン - プリンター内のデータを保存します。紙詰まりを起こしたページは、自動的に再印刷されます。「オン」にすると、印刷速度が低下することがあります。</li></ul> <p>注: 「ジャムカイフク=オン」は、IPDS 以外のジョブに有効です。IPDS ジョブは、ホストが常に回復を行います。</p>
ジドウケイゾク	オン* オフ	<p>自動継続機能を使うかどうかを指定します。自動継続機能とは、特定のエラー (メモリー割り振りエラーなど) が起きたとき [継続] キーを押さなくても自動的に印刷を続ける機能です。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>• オン - エラーが起きると、プリンターは 30 秒間休止し、その後印刷を続けます。[継続] を押す必要はありません。エラーによってはデータが失われ、正しく印刷できないことがあります。</li><li>• オフ - エラーが起きると、プリンターは停止します。印刷を続けるには [継続] を押します。現在のジョブを取り消すには [印刷取消] を押します。</li></ul>

コウセイ メニュー の項目	設定値	説明
トナー・ノウド	0 1 2 3* 4 5 6	トナー濃度を設定します。0 が最も薄く、6 が最も濃くなります。  注: 1. 印刷を濃くすると、トナーの消費量が多くなり、トナー・カートリッジの寿命が短くなります。 2. 印刷を薄くすると、複雑な図や写真が鮮明になることがあります。 3. 「コウセイ メニュー」で「ヒンシツ=フツウ」または「ヒンシツ=セイサイ」に設定していると、濃度を下げてもべた塗り部分 (大きな黒い部分) の濃さはほとんど変わりません。べた塗り部分を薄く印刷するには「ヒンシツ=エコノ」に設定します。 4. トナー濃度の調節は、必ず操作パネルで行います。プリンター・ドライバーからはできません。印刷品質の指定 (トナー節約など) は、プリンター・ドライバーからもできます。
セツデン	15 フン 30 プン* 1 ジカン 2 ジカン 3 ジカン 4 ジカン オフ	プリンターが節電モード (省電力モード) に入るまでの時間を指定します。プリンターが動作しない状態 (操作パネルのキーを押さず、コンピューターからデータが来ない状態) が、ここで指定した時間だけ経過すると、節電モードに入ります。節電モードでは、プリンター内部への電力供給がほとんど止まります。電力の消費は節約されますが、次に印刷を要求したときに、ウォームアップ時間が余分にかかります。「オフ」を指定すると、プリンターは節電モードに入らなくなります。
ヒンシツ	フツウ* セイサイ エコノ	印刷品質を指定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• フツウ - 通常の品質です。文字が中心の文書に適しています。</li> <li>• セイサイ - ギザギザの輪郭を滑らかにします。イメージ (写真など) や複雑なグラフィックスなどの印刷に向いています。</li> <li>• エコノ - べた塗り部分 (大きな黒い部分) の濃度を薄くします。トナーを節約できます。</li> </ul>

コウセイ メニュー の項目	設定値	説明
トナースコシ	テイシ* ケイゾク	トナー・カートリッジのトナーの量が少なくなったときに、印刷を停止するかどうかを指定します。  <ul style="list-style-type: none"> <li>• テイシ - 印刷を停止します。</li> <li>• ケイゾク - 印刷を継続します。</li> </ul> <b>注:</b> トナー・カートリッジが空になったときは、常に印刷を停止します。

## MEMCONFIG メニュー

コンテキスト保管を行うかどうかを指定します。コンテキスト保管とは、プリンターがデータ・ストリーム (PostScript、PAGES など) を切り替えるとき、前のデータ・ストリームの情報を記憶しておく機能です。記憶される情報は、ダウンロードされたフォント、マクロ (PostScript、PCL)、オーバーレー (PAGES) などです。たとえば PAGES でコンテキスト保管を行い、PAGES の印刷ジョブの後に PostScript のジョブを印刷したとします。このとき、PAGES のフォント情報などは記憶されているので、以後 PAGES のジョブがあれば再利用できます。

アスタリスク (\*) は、工場出荷時の値です。

### 注:

1. 実際に表示されるメニュー項目は、装着しているメモリーの容量によって変わります。コンテキスト保管を行えるだけのメモリーがないと、このメニューは表示されません。大きいサイズの用紙に印刷するときや、ページ保護、両面印刷を行うときは、さらにメモリーが必要です (13ページの『必要なメモリー容量』を参照してください)。装着したメモリー容量を確認するには、プリンター構成ページを印刷します。『プリンター構成ページを印刷する』(40 ページ) を参照してください。
2. 「MEMCONFIG メニュー」の設定を変えると、プリンターは再始動します。すべてのジョブを印刷してから、このメニューの設定を変えてください。

MEMCONFIG メニューの項目	設定値	説明
PCL ホカン	オフ* オン	プリンターが、PCL5e から別のデータ・ストリームに切り替えるときに、PCL5e の情報 (ダウンロードされたフォント、マクロ、パターン) を保管するかどうかを指定します。  <ul style="list-style-type: none"> <li>• オフ - プリンターはデータを保管しません。</li> <li>• オン - プリンターはデータを保管します。</li> </ul>



MEMCONFIG メニューの項目	設定値	説明
PS ホカン	オフ* オン	<p>プリンターが、PostScript から別のデータ・ストリームに切り替えるときに、PostScript の情報 (ダウンロードされたフォント、マクロ、パターン) を保管するかどうかを指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• オフ - プリンターはデータを保管しません。</li> <li>• オン - プリンターはデータを保管します。</li> </ul>
PAGES ホカン	オフ* オン	<p>プリンターが、PAGES または ESC/P から別のデータ・ストリームに切り替えるときに、PAGES や ESC/P の情報 (ダウンロードされたフォント、オーバーレイなど) を保管するかどうかを指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• オフ - プリンターはデータを保管しません。</li> <li>• オン - プリンターはデータを保管します。</li> </ul> <p>注: このメニュー項目は、PAGES &amp; ESC/P オプションをプリンターに導入しているときだけ表示されます。</p>

## パラレル・メニュー

パラレル・ポートから受け取った印刷ジョブの処理方法を設定します。次の表は、「パラレル・メニュー」で選択できる値を示します。アスタリスク (\*) は、工場出荷時の値です。

パラレル・メニューの項目	設定値	説明
パーソナリティ	オート* PCL PS PAGES ESC/P	プリンターが、パラレル・ポートから受けとったジョブを、どのデータ・ストリームで処理するかを指定します。 <ul style="list-style-type: none"><li>• オート - データ・ストリームが PCL、PostScript、PAGES、ESC/P のどれなのかを、プリンターが自動的に判断し、処理します。通常は「オート」を選んでください。</li><li>• PCL - すべてのジョブを PCL5e とみなして処理します。</li><li>• PS - すべてのジョブを PostScript とみなして処理します。</li><li>• PAGES - すべてのジョブを PAGES とみなして処理します。</li><li>• ESC/P - すべてのジョブを ESC/P とみなして処理します。</li></ul> 注: 「PAGES」と「ESC/P」は、PAGES & ESC/P オプションを導入しているときだけ表示されます。
ソウホウコウ	オン* オフ	パラレル・ポートで双方向通信を行うかどうかを指定します。 <ul style="list-style-type: none"><li>• オン - プリンターはホストとの間でメッセージを送受信します。</li><li>• オフ - プリンターは、メッセージをホストから受け取りませんが、ホストに送り返すことはしません。</li></ul>

パラレル・メニュー の項目	設定値	説明
ポート・タイムアウト	nnn	<p>通常、ひとつの印刷ジョブの最後には、ジョブの終了をプリンターに伝えるコマンド (ジョブ終了コマンド) が入っています。プリンターがジョブ終了コマンドを受け取る前に、コンピューターからデータが来なくなると、プリンターは続きのデータを待ちます。「ポート・タイムアウト」は、プリンターが続きのデータを待つ時間を指定します。ジョブ終了コマンドを受け取らない状態でデータが来なくなった後、指定時間が経過すると (これをタイムアウトといいます)、プリンターはそれまでの印刷ジョブが終了したとみなします。指定できる値の範囲は 5 ~ 300 秒です。工場出荷時の値は 15 秒です。</p> <p><b>注:</b> パラレル接続以外の接続 (イーサネット接続など) で処理待ちのジョブがあるとき、接続が切り替わるのは、ジョブ終了コマンドを受け取るか、タイムアウトが発生した時点です。たとえば、パラレル・ポートからのジョブにジョブ終了コマンドが入っていないとき、プリンターはタイムアウト発生後にイーサネット接続のジョブを処理します。</p>

## PCL メニュー

プリンターが PCL5e ジョブを処理する方法を定義します。次の表は「PCL メニュー」で選択できる値を示します。アスタリスク (\*) は、工場出荷時の値です。

PCL メニューの項目	設定値	説明
ページホゴ	オート* オン	<p>プリンターが 1 ページ分のデータを処理するとき、データ圧縮プログラムを使うかどうかを指定します。データ圧縮プログラムを使うかどうかによって、特に複雑なページを印刷するとき、必要メモリー容量と印刷速度が変わります。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>• オート - プリンターは、必要最低限のメモリーだけを確保して処理を開始します。空きメモリーが足りなくなると、データ圧縮プログラムを使います。印刷速度が遅くなるがありますが、「オン」よりメモリーが少なくてすみます。データ圧縮プログラムを使ったとき、まれに複雑なグラフィックスの印字品質が低下することがあります。</li><li>• オン - プリンターは、1 ページ分に対応したメモリーを前もって確保してから処理を開始します。データ圧縮プログラムは使いません。プリンターに十分なメモリーがあるときだけ選択できます。『必要なメモリー容量』(13 ページ) を参照してください。</li></ul>
コピー マイスウ	nnn	印刷部数 (同じページを何枚ずつ印刷するか) を指定します。nnn の範囲は 1 ~ 999 です。1 が工場出荷時の値です。

PCL メニューの項目	設定値	説明
ヨウシサイズ	レター* リーガル FOLIO 11X17 A4 JIS-B5 B4 A5 A3 EXEC STATMNT MONARCH ハガキ COM10 C5 DL フテイケイ フテイケイ (フウトウ)	省略時の用紙サイズを指定します。 プリンター構成ページは、ここで指定した用紙サイズに印刷されます。詳しくは『プリンター構成ページを印刷する』(40 ページ) を参照してください。
エッジ-エッジ	オフ* オン	用紙の端から端まで印刷できるようにするかどうかを指定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• オフ - 用紙の 4 辺すべてに 4 mm の枠を残します。用紙の端から 4 mm までは印刷できません。</li> <li>• オン - 用紙の端いっぱいまで印刷できます。</li> </ul> 注: 通常は「オフ」のままお使いください。必要なときだけ「オン」にしてください。「オン」にすると、プリンターがトナーで汚れることがあります。
ヨウシ	nnn ギョウ	1 ページあたりの行数を指定します。nnn の範囲は 5 ~ 128 です。工場出荷時の値は次のとおりです。 A4 サイズのとき: 64 レターサイズのとき: 60

PCL メニューの項目	設定値	説明
フォント・ソース	ナイブ* ディスク フラッシュ ソフト	印刷ジョブが使っているフォントをプリンターが探すとき、最初にどこを調べるかを指定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• ナイブ - プリンターの常駐フォントを最初に調べて使います。</li> <li>• ディスク - プリンターのハード・ディスクに格納されたフォントを最初に調べて使います。</li> <li>• フラッシュ - フラッシュ・メモリーに格納されたフォントを最初に調べて使います。</li> <li>• ソフト - ダウンロードされたフォントを最初に調べて使います。</li> </ul>
フォントバンゴウ	nnn	省略時のフォントを指定します。nnn はフォントの番号です。工場出荷時の値は 0 です。フォントの番号を調べるには、「テスト・メニュー」から「PCL フォントノインサツ」を選択します。『PCL5e フォントのリストを印刷する』(47 ページ) を参照してください。
PT.サイズ	nnn.nn	フォントのサイズをポイント数で指定します。省略時フォントがアウトライン・フォントのときに使われます。値の範囲は 4 ~ 999.75 です。工場出荷時の値は 12 です。
ピッチ	nn.nn	フォントのピッチ (1 インチあたりの文字数) を指定します。省略時フォントがビットマップ・フォント (ラスター・フォント、ドット・フォントともいいます) のときに使われます。値の範囲は .44 ~ 99.99 です (0.01 文字きざみで指定できます)。工場出荷時の値は 10 です。

PCL メニューの項目	設定値	説明
キゴウセット	ROMAN-8* ISO L1 ISO L2 ISO L5 PC-8 PC-8 D/N PC-850 PC-852 PC8-TK WIN L1 WIN L2 WIN L5 DESKTOP PS TEXT VN INTL VN US MS PUBL MATH-8 PS MATH VN MATH PI FONT LEGAL ISO-4 ISO-6 ISO-11 ISO-15 ISO-17 ISO-21 ISO-60 ISO-69 WIN 3.0	使用する記号セットを指定します。

PCL メニューの項目	設定値	説明
オート リセット	オン* オフ	<p>タイムアウトが起きたとき、PCL リセットを行うかどうかを指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• オン - タイムアウトが起きると、PCL リセットを行います。通常はこちらを指定してください。</li> <li>• オフ - タイムアウトが起きても、PCL リセットを行いません。HP プリンター用のアプリケーションと互換性を保つために、「オフ」の指定が必要になることがあります。</li> </ul> <p><b>注:</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. PCL リセットとは、次の処理を指します。 <ol style="list-style-type: none"> <li>a. PCL 設定値 (用紙方向や給紙トレイなど) を省略時の値に戻します。プリンター内部の PCL 処理プログラムは、現在の用紙方向や給紙トレイなどの値を常に保持しています。これらの値は、PCL ジョブの処理に伴い変化しています。PCL リセットを行うと、これらの値が省略時の値に戻ります。たとえば、用紙方向は「ヨウシメニュー」の「PCL ホウコウ」の値になります。給紙トレイは「ヨウシメニュー」の「ソース」の値になります。</li> <li>b. ダウンロードされたフォントのうち、「永続」指定でないデータを消去します。</li> <li>c. プリンター内に残っている、まだ印刷されていないデータを強制的に印刷します。</li> </ol> </li> <li>2. タイムアウトが起きるまでの時間は、接続ポートごとに指定します。たとえばパラレル接続なら「パラレル・メニュー」の「ポート・タイムアウト」で指定します。イーサネット接続なら「ETHERNET メニュー」の「ポート・タイムアウト」で指定します。タイムアウトについて詳しくは、接続ポートごとの「ポート・タイムアウト」の説明を参照してください。</li> </ol> <p>(次のページに続く)</p>



PCL メニューの項目	設定値	説明
		<p>(前のページから続く)</p> <p>3. InfoPrint 40 用のプリンター・ドライバーを使っているときは「オン」を指定してください。</p> <p>4. 接続ポートが切り替わると、PCL 設定値 (用紙方向や給紙トレイなど) は常に省略時の値に戻ります。「オートリセット=オフ」の指定は、接続ポートが切り替わったときは無効です。たとえば、パラレル・ポートからの PCL ジョブを印刷した後、イーサネット経由の PCL ジョブを受け取ると、タイムアウトでなくても、PCL 設定値は省略時の値に戻ります。</p> <p>5. データ・ストリームが切り替わったとき、PCL 設定値 (用紙方向や給紙トレイなど) が保存されるかどうかは「MEMCONFIG メニュー」の「PCL ホカン」で決まります。「PCL ホカン=オン」のとき、PCL 設定値は、ダウンロードされたフォントやマクロなどとともに保存されます。データ・ストリームが切り替わったときの動作は、「オートリセット」の指定とは関係がありません。「PCL ホカン」については、『MEMCONFIG メニュー』(148 ページ) を参照してください。</p>

## PS メニュー

プリンターが PostScript ジョブを処理する方法を定義します。次の表は、「PS メニュー」で選択できる値を示します。アスタリスク (\*) は、工場出荷時の値です。

PS メニューの項目	設定値	説明
ページホゴ	オート* オン	<p>プリンターが 1 ページ分のデータを処理するときに、データ圧縮プログラムを使うかどうかを指定します。データ圧縮プログラムを使うかどうかによって、特に複雑なページを印刷するときに、必要メモリー容量と印刷速度が変わります。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>• オート - プリンターは、必要最低限のメモリーだけを確保して処理を開始します。空きメモリーが足りなくなると、データ圧縮プログラムを使います。印刷速度が遅くなる場合がありますが、「オン」よりメモリーが少なくてすみません。データ圧縮プログラムを使ったとき、まれに複雑なグラフィックスの印字品質が低下することがあります。</li><li>• オン - プリンターは、1 ページ分に対応したメモリーを前もって確保してから処理を開始します。データ圧縮プログラムは使いません。プリンターに十分なメモリーがあるときだけ選択できます。『必要なメモリー容量』(13 ページ)を参照してください。</li></ul>
コピー マイスウ	nnn	<p>印刷部数 (同じページを何枚ずつ印刷するか) を指定します。nnn の範囲は 1 ~ 999 です。1 が工場出荷時の値です。</p>
エラーノインサツ	オフ* オン	<p>プリンターが PostScript エラーをどのように処理するかを指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>• オフ - プリンターはジョブを取り消します。エラーが起きたページは印刷しません。</li><li>• オン - プリンターは、エラーが起きたページを印刷してから、ジョブを取り消します。</li></ul>

PS メニューの項目	設定値	説明
エッジ-エッジ	オフ オン*	<p>用紙の端から端まで印刷できるようにするかどうかを指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• オフ - 用紙の 4 辺すべてに 4 mm の枠を残します。用紙の端から 4 mm までは印刷できません。</li> <li>• オン - 用紙の端いっぱいまで印刷できます。</li> </ul> <p><b>注:</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. InfoPrint 40 用の IBM プリンター・ドライバーを使うときは「オン」にすることをお勧めします。</li> <li>2. IBM 以外のプリンター・ドライバーを使うときは「オフ」にしてください。「オン」にすると、プリンターがトナーで汚れることがあります。</li> <li>3. 「オフ」のときは、たとえ IBM プリンター・ドライバーを使っている場合でも、用紙の端から端までは印刷できません。「オフ」の指定の方が、印刷データよりも優先されます。</li> </ol>

## IPDS メニュー

プリンターが IPDS ジョブを処理する方法を定義します。

次の表は、「IPDS メニュー」で選択できる値を示します。アスタリスク (\*) は、工場出荷時の値です。

注: 「IPDS メニュー」は、IPDS オプションを導入しているときだけ表示されません。

IPDS メニューの項目	設定値	説明
ページホゴ	オート* オン	<p>プリンターが 1 ページ分のデータを処理するときに、データ圧縮プログラムを使うかどうかを指定します。データ圧縮プログラムを使うかどうかによって、特に複雑なページを印刷するときに、必要メモリー容量と印刷速度が変わります。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>• オート - プリンターは、必要最低限のメモリーだけを確保して処理を開始します。空きメモリーが足りなくなると、データ圧縮プログラムを使います。印刷速度が遅くなるがありますが、「オン」よりメモリーが少なくてすみます。データ圧縮プログラムを使ったとき、まれに複雑なグラフィックスの印字品質が低下することがあります。</li><li>• オン - プリンターは、1 ページ分に対応したメモリーを前もって確保してから処理を開始します。データ圧縮プログラムは使いません。プリンターに十分なメモリーがあるときだけ選択できます。『必要なメモリー容量』(13 ページ) を参照してください。</li></ul>

IPDS メニューの項目	設定値	説明
コード・ページ	nnnn	<p>省略時のコード・ページを指定します。工場出荷時の値はコード・ページ 037 です。</p> <p>037 US, Canada, Netherlands, Portugal  038 US English ASCII  260 Canadian French  273 Austrian/German  274 Belgium  276 Canadian French  277 Danish/Norwegian  278 Finnish/Swedish  280 Italian  281 Japanese  284 Spanish  285 UK English  286 Austrian/German (alternate)  287 Danish/Norwegian (Alternate)  288 Finnish/Swedish (Alternate)  290 Japanese/Katakana  297 French  420 Arabic  423 Greek  424 Hebrew  500 Belgium, Switzerland / International  870 Latin 2 Multilingual  871 Icelandic  875 Greek  880 Cyrillic  892 OCR - A  893 OCR - B  905 Turkish  1025 Cyrillic  1026 Turkish</p> <p>次のコード・ページは、ユーロ通貨文字がサポートされます。</p> <p>1140 - US, Canada, Netherlands, and Portugal  1141 - Austrian/German  1142 - Danish/Norwegian  1143 - Finnish/Swedish  1144 - Italian  1145 - Spanish  1146 - UK English  1147 - French  1148 - Belgium, Switzerland/International  1149 - Icelandic</p>

IPDS メニューの項目	設定値	説明
エミュレーション	4028* 4332	エミュレートするプリンターを指定します。 4332 (InfoPrint 40) を指定できるのは、正しいバージョンの PSF ソフトウェアを導入しているときだけです。このメニュー項目の設定は、システム管理者にご相談ください。
デフォルト FGID	nnnnn	省略時の FGID を指定します。プリンターが使う省略時の常駐フォントを決めるのに使われます。工場出荷時の FGID は 416 です。これは省略時常駐フォントとして Courier 10 ポイントを使うこととなります。  FGID を調べるには、IPDS 常駐フォントの一覧を印刷します。『IPDS 常駐フォントのリストを印刷する』(48 ページ) を参照してください。
CPI	nn.n	1 インチ当りの文字数 (ピッチ) を指定します。値の範囲は、5.0 ~ 30.0 です (0.1 文字きざみで指定できます)。工場出荷時の値は 10 です。
VPA CHK	オン* オフ	有効印刷可能域 (VPA) を検査するかどうかを指定します。  <ul style="list-style-type: none"> <li>• オン - プリンターは、有効印刷可能域の外側に印刷データがあるかどうかを検査します。印刷データがその領域の外側にあり、IPDS 例外処理制御 (IPDS Exception-Handling Control) コマンドでエラー報告を指定しているとき、プリンターはホストにエラーを報告します。</li> <li>• オフ - プリンターは、有効印刷可能域より外側に印刷データがあっても報告しません。</li> </ul>
X-オフセット	nnn	X (水平) 方向の印刷オフセットを指定します。値の範囲は -999 ~ 999 です (単位はペル)。工場出荷時の値は 0 ペルです。正の値を指定すると、印刷の開始点を物理原点の右方に移動します。負の値を指定すると、左方に移動します。物理原点は縦長 (ポートレート) ページの左上の角です。ページを回転させると、物理原点も回転します。  注: X-オフセットと Y-オフセットは、もともとライン・プリンター用の印刷ジョブを (端から端までの印刷が不可能な) ページ・プリンターで印刷するためのものです。アプリケーションを新規に作る時、特に両面印刷のアプリケーションを作るときは、X-オフセットと Y-オフセットを使わないでください。

IPDS メニューの項目	設定値	説明
Y-オフセット	nnn	<p>Y (垂直) 方向の印刷オフセットを指定します。値の範囲は -999 ~ 999 です (単位はペル)。工場出荷時の値は 0 ペルです。正の値を指定すると、印刷の開始点を物理原点から下方に移動します。負の値を指定すると、上方に移動します。物理原点は縦長 (ポートレート) ページの左上の角です。ページを回転させると、物理原点も回転します。</p> <p><b>注:</b> X-オフセットと Y-オフセットは、もともとライン・プリンター用の印刷ジョブを (端から端までの印刷が不可能な) ページ・プリンターで印刷するためのものです。アプリケーションを新規に作る時、特に両面印刷のアプリケーションを作る時は、X-オフセットと Y-オフセットを使わないでください。</p>
ページ	ゼンタイ* COMP1 COMP2 インサツ	<p>ページ上で印刷データをどのように配置するかを定義します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• ゼンタイ - プリンターは印刷データの移動、圧縮を行いません。ホストのアプリケーションが指定したとおりに印刷します。</li> <li>• インサツ - ページ原点が印刷不能区域にあるときは、ページ原点が最も近い印刷可能域に来るように、印刷データを右下の方向に移動します。データの圧縮は行いません。したがって、印刷データの右側と下側がページからはみ出してしまうことがあります。</li> <li>• COMP1 - 「インサツ」と同様にページ原点を移動します。さらに、IPDS Begin Line コマンドが生成したテキスト行間隔を圧縮します。「COMP1」は、Begin Line テキスト・データを圧縮して印刷したいときに有効です。</li> <li>• COMP2 - 「インサツ」と同様にページ原点を移動します。さらに、次の IPDS コマンドが生成したテキスト行間隔を圧縮します。            Begin Line            Absolute Move Baseline            Relative Move Baseline            Draw B Axis Rule            Draw I Axis Rule</li> </ul> <p>(次のページに続く...)</p>

IPDS メニューの項目	設定値	説明
		<p>(前ページからの続き...)</p> <p>注:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「インサツ」、「COMP1」、「COMP2」は、もともとライン・プリンター用の印刷ジョブを(端から端までの印刷が不可能な)ページ・プリンターで印刷するためのものです。アプリケーションを新規に作る時は指定しないでください。</li> <li>2. 「インサツ」、「COMP1」、「COMP2」を、「IPDS メニュー」の「X-オフセット」や「Y-オフセット」と併用すると、印刷結果が違ったり、以前の製品(3116, 3916 など)との互換性が保てなくなることがあります。</li> <li>3. 「インサツ」を指定するときは、「エッジ-エッジ=オフ」にしてください。印刷不能区域のデータは印刷されません。「インサツ」は、封筒やメディア・オーバーレー(可変データ中のオーバーレーではなく、ベース・ページの一部としてのオーバーレー)には機能しません。</li> <li>4. 「COMP1」または「COMP2」を指定し、イメージ、グラフィックス、バーコードとテキストが混在するジョブを印刷すると、位置合わせの問題が起きることがあります。「COMP1」、「COMP2」はテキスト行間隔だけを圧縮し、テキスト以外のデータ(イメージ、グラフィックス、バーコードなど)には影響しません。したがって、テキスト位置決めコマンドを使って、テキストと非テキストを混在させたり、非テキスト領域にテキストを挿入したりすると、問題が起きます。この問題をなるべく避けるためには「COMP1」を選んでください。「COMP1」で圧縮する Begin Line コマンドは、上のような場合には使われないからです。しかし、圧縮したいジョブが Begin Line コマンドを使っていないときは「COMP2」を選ぶ必要があります。</li> </ol>



IPDS メニューの項目	設定値	説明
エッジ-エッジ	オフ* オン	<p>用紙の端から端まで印刷できるようにするかどうかを指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• オフ - 用紙の 4 辺すべてに 4 mm の枠を残します。用紙の端から 4 mm までは印刷できません。</li> <li>• オン - 用紙の端いっぱいまで印刷できます。</li> </ul> <p>注:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「IPDS メニュー」の「エッジ-エッジ」は、通常「オフ」にしてください。必要なときだけ「オン」に切り替えてください。「オン」にすると、プリンターがトナーで汚れることがあります。</li> <li>2. 「IPDS メニュー」の「エッジ-エッジ」は、IPDS データにだけ有効です。IPDS 以外のデータを端から端まで印刷したいときは、次のメニュー項目を使います。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• データが SCS で、COAX 接続のときは、「COAX セッテイメニュー」の「エッジ-エッジ」を使います。</li> <li>• データが SCS で、TWINAX 接続のときは、「TWINAX セッテイメニュー」の「エッジ-エッジ」を使います。</li> <li>• データが PostScript のときは、「PS メニュー」の「エッジ-エッジ」を使います。</li> </ul> </li> </ol>
フォント チカン	オフ* オン	<p>フォントの置換を行うかどうかを指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• オフ - ジョブがプリンター上にロードされていないフォントを要求したとき、プリンターは IPDS NACK メッセージを生成し、ホストはそのジョブを保留します。</li> <li>• オン - ジョブがプリンター上にロードされていないフォントを要求したとき、プリンターはほかのフォントで代用を試みます。</li> </ul>
インサツ モード	ENH* STD	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ENH - 600 dpi で印刷します。印字品質が良くなりますが、印刷速度は遅くなります。</li> <li>• STD - 300 dpi で印刷します。印刷速度が速くなりますが、印字品質は多少劣ります。</li> </ul>

IPDS メニューの項目	設定値	説明
キャッシュ	オン* オフ	<p>同じオーバーレーを繰り返し使っているとき、キャッシュを行うかどうかを指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• オン - オーバーレーをキャッシュします。同じオーバーレーを繰り返し使っているジョブのときは、印刷速度が速くなります。メモリーが余計に必要です。</li> <li>• オフ - オーバーレーをキャッシュしません。同じオーバーレーを繰り返し使っているジョブでも、印刷速度は速くなりません。メモリーは少なくてもすみます。</li> </ul> <p>注: 「オン」は、同じオーバーレーを繰り返し使っているジョブのときに使います。オーバーレーを使っていないかたり、使ってもほとんど繰り返しがないときは、「オン」にしても印刷速度は速くなりません。</p>
ソウキカンリョウ	オフ* オン	<p>TWINAX 経由で受け取った IPDS ジョブについて、早期印刷完了の通知を行うかどうかを指定します。このメニュー項目は、TWINAX ネットワーク・カードが付いているときだけ表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• オフ - プリンターは、ジョブの印刷が完了してから、ジョブの完了をホストに通知します。</li> <li>• オン - プリンターは、IPDS データのフォーマットが済むと同時に、ジョブの完了をホストに通知します。印刷速度が速くなる場合があります。しかし、紙詰まりなどのエラーが起きたとき、データが失われることがあります。</li> </ul> <p>注: IPDS 以外のデータを COAX 経由で受け取ったとき、早期印刷完了の通知を行うには、「COAX セッテイメニュー」の「ソウキインサツカンリョウ」を使います。</p>
IPDS ポート	COAX* TX TRING ETHER	<p>IPDS ジョブ用に使うインターフェースを指定します。</p> <p>注: IPDS のジョブは、複数のポートから印刷できます。この項目は、複数ポートからの印刷を制限するものではありません。</p>

IPDS メニューの項目	設定値	説明
シュツリヨク	メイン* フェースアップ フィニッシャー 1 フィニッシャー 2 フィニッシャー 3 フィニッシャー ジドウ	<p>省略時の排紙トレイを選択します。付いているトレイだけが表示されます。</p> <p><b>注:</b> フィニッシャーが付いているときは、フィニッシャー 1 が工場出荷時の値になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• メイン - メイン・トレイです。フェースダウン [下向き] で出力されます。</li> <li>• フェースアップ - フェースアップ・トレイです。フェースアップ [上向き] で出力されます。</li> <li>• フィニッシャー 1 - フィニッシャーの上側の排紙トレイです。</li> <li>• フィニッシャー 2 - フィニッシャーの真ん中の排紙トレイです。</li> <li>• フィニッシャー 3 - フィニッシャーの下側の排紙トレイです。</li> <li>• フィニッシャー ジドウ - フィニッシャーの自動切り替えです。フィニッシャー 1、2、3 のうち、どれかがいっぱいになっても、まだ空いている別のフィニッシャーに自動的に切り替わって出力を続けます。</li> </ul>
カスタムヨウシ	1* 2 3 4 5	<p>不定形用紙を指定します。「カスタムヨウシメニュー」を使って、不定形用紙を 5 つまで定義できます。不定形用紙の定義については、『PAGES 用または IPDS 用の不定形用紙サイズを定義する』(99 ページ) を参照してください。</p>

## PAGES メニュー

プリンターが PAGES ジョブを処理する方法を定義します。次の表は「PAGES メニュー」で選択できる値を示します。アスタリスク (\*) は、工場出荷時の値です。

注:

1. 「PAGES メニュー」が表示されるのは、PAGES & ESC/P オプションを導入しているときだけです。
2. 「PAGES メニュー」の項目の中には、同じ内容をプリンター・ドライバーやアプリケーションで指定できるものがあります (例: インサツホウコウ、コピーマイスウ、バイリツ、ゼンカクシヨタイ、ANK フォント、マルチ・アップ、ヒダリマージン、ミギマージン、ウエマージン、シタマージン、カスタムヨウシ)。プリンター・ドライバーやアプリケーションでこれらを指定すると、「PAGES メニュー」での指定は無効になります。

PAGES メニューの項目	設定値	説明
インサツホウコウ	タテ* ヨコ	省略時の用紙方向を指定します。PAGES ジョブのときだけ有効です。 <ul style="list-style-type: none"><li>• タテ - 縦方向 (ポートレート、幅より縦が長い)</li><li>• ヨコ - 横方向 (ランドスケープ、縦より幅が大きい)</li></ul> <b>注:</b> ポートレート / ランドスケープと LEF/SEF を混同しないでください。詳しくは『サイズ』(54 ページ) の LEF/SEF の説明を参照してください。
コピー マイスウ	nnn	印刷部数を指定します。指定した枚数だけ、ページごとにコピーされて印刷されます。nnn の範囲は 1 ~ 999 です。1 が工場出荷時の値です。 <b>注:</b> ページ単位でなく、部単位でコピーしたいときは、InfoPrint 40 PAGES プリンター・ドライバーの設定画面で「部単位で印刷」を指定します。

PAGES メニューの項目	設定値	説明
バイリツ	100%* B4->A4 A3->A4 FF->A4 FF->B4 A4->B4 A4->A3	<p>印刷イメージの拡大・縮小を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 100% - 拡大・縮小は行いません。</li> <li>• B4-&gt;A4 - 約 80% に縮小します。</li> <li>• A3-&gt;A4 - 約 66.7% に縮小します。</li> <li>• FF-&gt;A4 - 連続用紙 (横 15 インチ、縦 11 インチ) を A4 に縮小します。</li> <li>• FF-&gt;B4 - 連続用紙 (横 15 インチ、縦 11 インチ) を B4 に縮小します。</li> <li>• A4-&gt;B4 - 約 120% に拡大します。</li> <li>• A4-&gt;A3 - 約 141% に拡大します。</li> </ul> <p>注: 実際に給紙される用紙の大きさが、指定した拡大・縮小後の大きさと違って、拡大・縮小の倍率は有効です。たとえば「B4-&gt;A4」を指定すると、実際に給紙される用紙が A4 でなくても、印刷イメージが約 80% に縮小されます。</p>
ページホゴ	オート* オン	<p>プリンターが 1 ページ分のデータを処理するとき、データ圧縮プログラムを使うかどうかを指定します。データ圧縮プログラムを使うかどうかによって、特に複雑なページを印刷するとき、必要メモリー容量と印刷速度が変わります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• オート - プリンターは、必要最低限のメモリーだけを確保して処理を開始します。空きメモリーが足りなくなると、データ圧縮プログラムを使います。印刷速度が遅くなることがありますが、「オン」よりメモリーが少なくてすみません。データ圧縮プログラムを使ったとき、まれに複雑なグラフィックスの印字品質が低下することがあります。</li> <li>• オン - プリンターは、1 ページ分に対応したメモリーを前もって確保してから処理を開始します。データ圧縮プログラムは使いません。プリンターに十分なメモリーがあるときだけ選択できます。『必要なメモリー容量』(13 ページ)を参照してください。</li> </ul>
ゼンカクシヨタイ	ミンチョウ* ゴシック ヨヤク 1 ヨヤク 2	<p>省略時の全角書体を指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• ミンチョウ - 平成明朝体を使います。</li> <li>• ゴシック - 平成角ゴシック体を使います。</li> <li>• ヨヤク 1、ヨヤク 2 - 予約されています。指定しないでください。</li> </ul>

PAGES メニューの 項目	設定値	説明
カンジ ナラビ	JIS78* JIS90	漢字並びを指定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• JIS78 - JIS78 年版 (IBM コード・ページ 942 対応) の漢字並びになります。</li> <li>• JIS90 - JIS90 年版 (IBM コード・ページ 943 対応) の漢字並びになります。</li> </ul>
5577 モード	オフ* オン	IBM 5577 プリンターとの互換性を指定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• オフ - ページ・プリンターとして動作します。通常はこちらを選びます。</li> <li>• オン - InfoPrint 40 を IBM 5577 プリンターの代わりとして使えるようにします。たとえば、プリンターに IBM 5577 プリンターだけを指定できるソフトウェアを使っているときは「オン」にします。</li> </ul>
イメージ オリカエシ	オフ* オン	シリアル・プリンター用のイメージ・コマンドで描画するイメージを、ページの右端で折り返すかどうかを指定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• オフ - イメージを折り返しません。印字可能領域の横幅からはみ出る部分は印刷されません。</li> <li>• オン - イメージが印字可能領域の横幅からはみ出ると、はみ出る部分が次の行に折り返して印刷されます。折り返すのは、次のイメージ描画コマンドのイメージだけです。</li> </ul> <p style="text-align: center;">ESC%1 ESC%2 FS</p> <p>PAGES のイメージ描画コマンドに対しては無効です。</p>
オリカエシイチ	ヨウシサイズ* 13.6 インチ 13.2 インチ 8 インチ 840mm	印刷データを右端で折り返す位置を指定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• ヨウシサイズ - 用紙の印刷領域の右端で折り返します。</li> <li>• 13.6 インチ - 用紙の左端から 13.6 インチ (約 34.5cm) のところで折り返します。</li> <li>• 13.2 インチ - 用紙の左端から 13.2 インチ (約 33.5cm) のところで折り返します。</li> <li>• 8 インチ - 用紙の左端から 8 インチ (約 20.3cm) のところで折り返します。</li> <li>• 840mm - 用紙の左端から 840mm のところで折り返します。</li> </ul>

PAGES メニューの項目	設定値	説明
ANK フォント	ショウリャクチ* クーリエ エリート レターゴシック オレーター OCR-B	省略時の ANK (半角英数カタカナ文字) フォントを指定します。「ショウリャクチ」は、全角と同じ書体 (明朝またはゴシック) になります。「レターゴシック」は、レター・ゴシックです。
マルチ・アップ	オフ* 2 4 ヨコ 4 タテ 6 ヨコ 6 タテ 8 ヨコ 8 タテ 9 ヨコ 9 タテ 16 ヨコ 16 タテ	マルチ・アップ印刷を指定します。  マルチ・アップ印刷とは、複数ページをまとめて 1 枚の用紙に印刷する機能です。マルチ・アップ印刷を行うと、ひとつのページ上に複数ページのデータが縮小され、一覧表のように並べられて印刷されます。  4、6、8、9、16 のマルチ・アップは、複数ページの並び方向も指定します。  たとえば「4 タテ」を指定すると、4 ページ分のデータが縦横それぞれ 2 分の 1 に縮小されて、1 ページに印刷されます。4 ページ分のデータの並び方は縦並びになります (2 ページ目が 1 ページ目の下に来ます。「4 ヨコ」 [横並び] なら、2 ページ目が 1 ページ目の右に来ます)。
リソース ホカン	フラッシュ* メモリー ディスク	リソース (ユーザー・フォント) の保管場所を指定します。ここで指定した場所に保管されているリソースが印刷に使われます。  <ul style="list-style-type: none"> <li>・フラッシュ - プリンター内のフラッシュ・メモリーに保管します。</li> <li>・メモリー - プリンター内の一時メモリーに保管します。プリンターの電源を切るとデータは失われます。</li> <li>・ディスク - プリンター内のハード・ディスクに保管します。ハード・ディスクが付いていないときは、一時メモリーに保管します。</li> </ul>

PAGES メニューの項目	設定値	説明
キャラクタ・モード	オフ* &\$\$ \$?!#	<p>IBM のホスト・コンピューター用のアプリケーションの中には、プリンター用のコマンドを 16 進コードのキャラクタに変換して送ってくるものがあります。このようなアプリケーションを使って印刷するときは、プリンターをキャラクタ・モードで動作させます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ オフ - キャラクタ・モードをしません。</li> <li>・ &amp;\$\$ - キャラクタ・モードの開始宣言文字列に &amp;\$\$ を使います。</li> <li>・ \$?!# - キャラクタ・モードの開始宣言文字列に \$?!# を使います。</li> </ul> <p><b>注:</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. キャラクタ・モードが必要なアプリケーションを使っていないときは「オフ」にしてください。</li> <li>2. 開始宣言文字列を「&amp;\$\$」と「\$?!#」のどちらにするかは、アプリケーションのマニュアルを参照してください。</li> <li>3. 「&amp;\$\$」または「\$?!#」を指定するときは、接続ポートの「パーソナリティ」を「PAGES」にしてください。「オート」のままにはしないでください。「オート」では、キャラクタ・モードの動作中にデータ・ストリームが切り替わってしまい、正しく印刷できなくなる可能性があります。たとえばパラレル接続のときは「パラレル・メニュー」で「パーソナリティ=PAGES」にします。イーサネット接続のときは「ETHERNET メニュー」で「パーソナリティ=PAGES」にします。</li> </ol>
カスタムヨウシ	1* 2 3 4 5	<p>不定形用紙を指定します。「カスタムヨウシメニュー」を使って、不定形用紙を 5 つまで定義できます。不定形用紙の定義については、『PAGES 用または IPDS 用の不定形用紙サイズを定義する』(99 ページ)を参照してください。</p> <p><b>注:</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. このメニューの項目は、不定形用紙(普通紙)と不定形封筒の両方に使います。</li> <li>2. 不定形用紙(普通紙)を使うときは「ヨウシメニュー」の「ホジョサイズ」を「フテイケイ」にしてください。</li> <li>3. 不定形封筒を使うときは「ヨウシメニュー」の「フウトウサイズ」を「フテイケイ(フウトウ)」にしてください。</li> </ol>



PAGES メニューの項目	設定値	説明
ヒダリ マージン ミギ マージン ウエ マージン シタ マージン	nnn	<p>マージン (“印字領域の端” から “用紙の端” までの余白部分の幅) を指定します。用紙の左右上下の各端ごとに指定します。単位は mm です。値の範囲は 4mm ~ 100mm で、6.4mm 以外は 1mm きざみで指定できます。工場出荷時の値は 6.4mm です。</p> <p><b>注:</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. マージンの値は、プリンター内部では給紙トレイごとに記憶されています。このメニュー項目に表示されるマージンの値は、「ヨウシメニュー」の「ソース」で現在選択している給紙トレイのマージンです。給紙トレイの選択が変わると、表示されるマージンの値も変わります。</li> <li>2. このメニュー項目でマージンを変えると、「ヨウシメニュー」の「ソース」で現在選択している給紙トレイのマージンだけが変わります。マージンを変えるときは、前もって「ヨウシメニュー」の「ソース」の値を確認してください。マージンを変えた後は、プリンター構成ページを印刷し、正しくマージンが変わっていることを確認してください。</li> <li>3. マージンは 6.4mm 以上にするをお勧めします。6.4mm 未満では、文字やイメージの一部が欠けたり、文書のレイアウトが画面と印刷結果で違ってしまふことがあります。</li> </ol>

## ESC/P メニュー

プリンターが ESC/P ジョブを処理する方法を定義します。次の表は、「ESC/P メニュー」で選択できる値を示します。アスタリスク (\*) は、工場出荷時の値です。

**注:**

1. 「ESC/P メニュー」が表示されるのは、PAGES & ESC/P オプションを導入しているときだけです。
2. 「ESC/P メニュー」の項目の中には、同じ内容をプリンター・ドライバーやアプリケーションで指定できるものがあります。プリンター・ドライバーやアプリケーションでの指定は、「ESC/P メニュー」での指定よりも優先されます。

ESC/P メニューの項目	設定値	説明
インサツハウコウ	タテ* ヨコ	省略時の用紙方向を指定します。ESC/P ジョブのときだけ有効です。  <ul style="list-style-type: none"> <li>・ タテ - 縦方向 (ポートレート、幅より縦が長い)</li> <li>・ ヨコ - 横方向 (ランドスケープ、縦より幅が大きい)</li> </ul> <b>注:</b> ポートレート / ランドスケープと LEF/SEF を混同しないでください。詳しくは『サイズ』(54 ページ) の LEF/SEF の説明を参照してください。
コピー マイスウ	nnn	印刷部数を指定します。指定した枚数だけ、ページごとにコピーされて印刷されます。nnn の範囲は 1 ~ 999 です。1 が工場出荷時の値です。 <b>注:</b> ページ単位でなく、部単位でコピーしたいときは、アプリケーションやプリンター・ドライバーの機能を利用してください。
ページホゴ	オート* オン	プリンターが 1 ページ分のデータを処理するときに、データ圧縮プログラムを使うかどうかを指定します。データ圧縮プログラムを使うかどうかによって、特に複雑なページを印刷するときに、必要メモリー容量と印刷速度が変わります。  <ul style="list-style-type: none"> <li>・ オート - プリンターは、必要最低限のメモリーだけを確保して処理を開始します。空きメモリーが足りなくなると、データ圧縮プログラムを使います。印刷速度が遅くなる場合がありますが、「オン」よりメモリーが少なくてすみません。データ圧縮プログラムを使ったとき、まれに複雑なグラフィックスの印字品質が低下することがあります。</li> <li>・ オン - プリンターは、1 ページ分に対応したメモリーを前もって確保してから処理を開始します。データ圧縮プログラムは使いません。プリンターに十分なメモリーがあるときだけ選択できます。『必要なメモリー容量』(13 ページ) を参照してください。</li> </ul>
ゼンカクショタイ	ミンチョウ* ゴシック	省略時の全角書体を指定します。  <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ミンチョウ - 平成明朝体を使います。</li> <li>・ ゴシック - 平成角ゴシック体を使います。</li> </ul>
カンジ ナラビ	JIS78* JIS90	漢字並びを指定します。  <ul style="list-style-type: none"> <li>・ JIS78 - JIS78 年版の漢字並びになります。</li> <li>・ JIS90 - JIS90 年版の漢字並びになります。</li> </ul>

ESC/P メニューの項目	設定値	説明
コクサイモジ	ニホン* アメリカ フランス ドイツ イギリス デンマーク 1 スウェーデン イタリア スペイン 1 ノルウェー デンマーク 2 スペイン 2 ラテンアメリカ カンコク リーガル	省略時の国際文字 (各国対応の文字) を国名で指定します。
ANK コード	カタカナ* グラフィック	プリンターが受け取った ANK 文字 (半角英数カタカナ文字) コードの扱い方を指定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>カタカナ - カタカナとして扱います。カタカナコード表に従います。</li> <li>グラフィック - 拡張グラフィックとして扱います。拡張グラフィックコード表に従います。</li> </ul>
CR カイギョウ	オフ* オン	プリンターが CR (復帰) コマンドを受け取ったとき、同時に改行 (Line Feed: LF) もするかどうかを指定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>オフ - 自動改行しません。復帰だけ行います。</li> <li>オン - 自動改行します。</li> </ul>
ヒダリ マージン ミギ マージン ウエ マージン シタ マージン	mm	マージン (“印字領域の端” から “用紙の端” までの余白部分の幅) を指定します。用紙の左右上下の各端ごとに指定します。単位は mm です。値の範囲は 4mm ~ 100mm で、6.4mm 以外は 1mm きざみで指定できます。工場出荷時の値は 6.4mm です。 <b>注:</b> マージンは 6.4mm 以上にすることをお勧めします。6.4mm 未満では、文字やイメージの一部が欠けたり、文書のレイアウトが画面と印刷結果で違ってしまふことがあります。

**重要!**

トークンリング接続のセットアップ方法は、次のマニュアルを参照してください (マニュアルはプリンター本体に付属しています)。

イーサネットおよびトークンリング構成の手引き

操作パネルで次の項目を設定する方法は、『第9章 ネットワーク・アドレスの構成』 (287 ページ) を参照してください。

IP アドレス

ゲートウェイ・アドレス

サブネット・マスク

トークンリング接続の設定を行います。次の表は、「TOKEN RING メニュー」で選択できる値を示します。アスタリスク (\*) は、工場出荷時の値です。

**注:** 「TOKEN RING メニュー」は、トークンリング用ネットワーク・カードが付いているときだけ表示されます。

TOKEN RING メニューの項目	設定値	説明
パーソナリティ	オート* PCL PS IPDS PAGES ESC/P	<p>プリンターが、トークンリング接続経由で受け取ったジョブを、どのデータ・ストリームで処理するかを指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• オート - データ・ストリームが PCL、PostScript、IPDS、PAGES、ESC/P のどれなのかを、プリンターが自動的に判断し処理します。通常は「オート」を選んでください。</li> <li>• PCL - すべてのジョブを PCL5e とみなして処理します。</li> <li>• PS - すべてのジョブを PostScript とみなして処理します。</li> <li>• IPDS - すべてのジョブを IPDS とみなして処理します。</li> <li>• PAGES - すべてのジョブを PAGES とみなして処理します。</li> <li>• ESC/P - すべてのジョブを ESC/P とみなして処理します。</li> </ul> <p>注:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「IPDS」は、IPDS オプションを導入しているときだけ表示されます。</li> <li>2. 「PAGES」と「ESC/P」は、PAGES &amp; ESC/P オプションを導入しているときだけ表示されます。</li> </ol>
ポート・タイムアウト	nnn	<p>通常、ひとつの印刷ジョブの最後には、ジョブの終了をプリンターに伝えるコマンド (ジョブ終了コマンド) が入っています。プリンターがジョブ終了コマンドを受け取る前に、コンピューターからデータが来なくなると、プリンターは続きのデータを待ちます。「ポート・タイムアウト」は、プリンターが続きのデータを待つ時間を指定します。ジョブ終了コマンドを受け取らない状態でデータが来なくなった後、指定時間が経過すると (これをタイムアウトといいます)、プリンターはそれまでの印刷ジョブが終了したとみなします。指定できる値の範囲は 5 ~ 300 秒です。工場出荷時の値は 15 秒です。</p> <p>注: トークンリング接続以外の接続 (パラレル接続など) で処理待ちのジョブがあるとき、接続が切り替わるのは、ジョブ終了コマンドを受け取るか、タイムアウトが発生した時点です。たとえば、トークンリング接続経由のジョブにジョブ終了コマンドが入っていないとき、プリンターはタイムアウト発生後にパラレル・ポートからのジョブを処理します。</p>

TOKEN RING メニューの項目	設定値	説明
TCP/IP	オン* オフ	<p>TCP/IP を使うかどうかを指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• オン - TCP/IP を使います。</li> <li>• オフ - TCP/IP を使いません。</li> </ul> <p>注: 「オフ」のとき、次のメニュー項目は表示されません。</p> <p>IP ADDRESS SUBNET MASK GATEWAY ADDRESS BOOTP DHCP</p>
IP ADDRESS	nnn.nnn.nnn.nnn	<p>プリンターの IP アドレスを指定します。指定する値は、ネットワークまたは LAN の管理者にご相談ください。詳しくは、『第9章 ネットワーク・アドレスの設定』(287 ページ)を参照してください。</p> <p>注: このメニュー項目は、「TCP/IP = オン」のときだけ表示されます。</p>
SUBNET MASK	nnn.nnn.nnn.nnn	<p>プリンターのサブネット・マスクを指定します。指定する値は、ネットワークまたは LAN の管理者にご相談ください。詳しくは、『第9章 ネットワーク・アドレスの設定』(287 ページ)を参照してください。</p> <p>注: このメニュー項目は、「TCP/IP = オン」のときだけ表示されます。</p>
G A T E W A Y ADDRESS	nnn.nnn.nnn.nnn	<p>省略時のゲートウェイの IP アドレスを指定します。指定する値は、ネットワークまたは LAN の管理者にご相談ください。詳しくは、『第9章 ネットワーク・アドレスの設定』(287 ページ)を参照してください。</p> <p>注: このメニュー項目は、「TCP/IP = オン」のときだけ表示されます。</p>

TOKEN RING メニューの項目	設定値	説明
BOOTP	IFNO ADDR* オン オフ	<p>プリンターに IP アドレスを割り当てるために、トークンリング用ネットワーク・カードがサーバーに BOOTP 要求を送信するかどうかを指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• IFNO ADDR - アドレスをまだプリンターで設定していないときだけ、トークンリング用ネットワーク・カードが BOOTP 要求を送信します。</li> <li>• オン - トークンリング用ネットワーク・カードは BOOTP 要求を送信します。</li> <li>• オフ - トークンリング用ネットワーク・カードは BOOTP 要求を送信しません。</li> </ul> <p>注:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. このメニュー項目は、「TCP/IP = オン」のときだけ表示されます。</li> <li>2. BOOTP 要求の数は、トークンリング用ネットワーク・カードの設定により決まります。工場出荷時の値は 3 です。</li> </ol>
DHCP	IFNO ADDR* オン オフ	<p>プリンターに IP アドレスを割り当てるために、トークンリング用ネットワーク・カードがサーバーに DHCP 要求を送信するかどうかを指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• IFNO ADDR - アドレスをまだプリンターで設定していないときだけ、トークンリング用ネットワーク・カードが DHCP 要求を送信します。</li> <li>• オン - トークンリング用ネットワーク・カードは DHCP 要求を送信します。</li> <li>• オフ - トークンリング用ネットワーク・カードは DHCP 要求を送信しません。</li> </ul> <p>注:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. このメニュー項目は、「TCP/IP = オン」のときだけ表示されます。</li> <li>2. DHCP 要求の数は、トークンリング用ネットワーク・カードの設定により決まります。工場出荷時の値は 3 です。</li> </ol>
NETWARE	オン* オフ	<p>NetWare を使うかどうかを指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• オン - NetWare を使います。</li> <li>• オフ - NetWare を使いません。</li> </ul>

TOKEN RING メニューの項目	設定値	説明
NW FRAME	オート* 802.2 SNAP	<p>NetWare のフレーム・タイプを選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• オート - 受信する最初のフレームのフレーム・タイプを使用します。</li> <li>• 802.2 - IEEE 802.2 フレーム・タイプを使用します。</li> <li>• SNAP - SNAP フレーム・タイプを使用します。</li> </ul> <p>注: このメニュー項目は、「NETWARE = オン」のときだけ表示されます。</p>
NETBIOS	オン* オフ	<p>NetBIOS を使うかどうかを指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• オン - NetBIOS を使います。</li> <li>• オフ - NetBIOS を使いません。</li> </ul>
APPLETALK	オン* オフ	<p>AppleTalk を使うかどうかを指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• オン - AppleTalk を使います。</li> <li>• オフ - AppleTalk を使いません。</li> </ul>
MAC アドレス	nn.nn.nn.nn.nn.nn	<p>プリンターの MAC (Medium Access Control) アドレスを指定します。</p> <p>注: 「MAC アドレス」の初期値は、ネットワーク・カードが持っている MAC アドレスです。通常はこのまま使います。しかし、「MAC アドレス」の項目は、ローカル管理アドレス (LAA、代替アドレスともいいます) の定義にも使えます。プリンターを工場出荷時の状態にリセットすると、定義した LAA は元の MAC アドレスに戻ります。LAA はネットワーク内で重複できません。LAA に指定する値は、ネットワークまたは LAN の管理者に相談ください。</p> <p>詳しくは、『ローカル管理 MAC アドレス (LAA) を設定する』 (288 ページ) を参照してください。</p>



### 重要!

イーサネット接続のセットアップ方法は、次のマニュアルを参照してください (マニュアルはプリンター本体に付属しています)。

イーサネットおよびトークンリング構成の手引き

操作パネルで次の項目を設定する方法は、『第9章 ネットワーク・アドレスの設定』(287 ページ) を参照してください。

IP アドレス  
ゲートウェイ・アドレス  
サブネット・マスク

イーサネット接続の設定を行います。次の表は「ETHERNET メニュー」で選択できる値を示します。アスタリスク (\*) は、工場出荷時の値です。

注: 「ETHERNET メニュー」は、イーサネット用ネットワーク・カードが付いているときだけ表示されます。

ETHERNET メニューの項目	設定値	説明
パーソナリティ	オート* PCL PS IPDS PAGES ESC/P	<p>プリンターがイーサネット接続経由で受け取ったジョブを、どのデータ・ストリームで処理するかを指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• オート - データ・ストリームが PCL、PostScript、IPDS、PAGES、ESC/P のどれなのかを、プリンターが自動的に判断し処理します。通常は「オート」を選んでください。</li> <li>• PCL - すべてのジョブを PCL5e とみなして処理します。</li> <li>• PS - すべてのジョブを PostScript とみなして処理します。</li> <li>• IPDS - すべてのジョブを IPDS とみなして処理します。</li> <li>• PAGES - すべてのジョブを PAGES とみなして処理します。</li> <li>• ESC/P - すべてのジョブを ESC/P とみなして処理します。</li> </ul> <p>注:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「IPDS」は、IPDS オプションを導入しているときだけ表示されます。</li> <li>2. 「PAGES」と「ESC/P」は、PAGES &amp; ESC/P オプションを導入しているときだけ表示されます。</li> </ol>
ポート・タイムアウト	nnn	<p>通常、ひとつの印刷ジョブの最後には、ジョブの終了をプリンターに伝えるコマンド (ジョブ終了コマンド) が入っています。プリンターがジョブ終了コマンドを受け取る前に、コンピューターからデータが来なくなると、プリンターは続きのデータを待ちます。「ポート・タイムアウト」は、プリンターが続きのデータを待つ時間を指定します。ジョブ終了コマンドを受け取らない状態でデータが来なくなった後、指定時間が経過すると (これをタイムアウトといいます)、プリンターはそれまでの印刷ジョブが終了したとみなします。指定できる値の範囲は 5 ~ 300 秒です。工場出荷時の値は 15 秒です。</p> <p>注: イーサネット接続以外の接続 (パラレル接続など) で処理待ちのジョブがあるとき、接続が切り替わるのは、ジョブ終了コマンドを受け取るか、タイムアウトが発生した時点です。たとえば、イーサネット接続経由のジョブにジョブ終了コマンドが入っていないとき、プリンターはタイムアウト発生後にパラレル・ポートからのジョブを処理します。</p>

ETHERNET メニューの項目	設定値	説明
TCP/IP	オン* オフ	<p>TCP/IP を使うかどうかを指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• オン - TCP/IP を使います。</li> <li>• オフ - TCP/IP を使いません。</li> </ul> <p>注: 「オフ」のとき、次のメニュー項目は表示されません。</p> <p>IP ADDRESS SUBNET MASK GATEWAY ADDRESS BOOTP DHCP</p>
IP ADDRESS	nnn.nnn.nnn.nnn	<p>プリンターの IP アドレスを指定します。指定する値は、ネットワークまたは LAN の管理者にご相談ください。詳しくは、『第9章 ネットワーク・アドレスの設定』(287 ページ)を参照してください。</p> <p>注: このメニュー項目は、「TCP/IP=オン」のときだけ表示されます。</p>
SUBNET MASK	nnn.nnn.nnn.nnn	<p>プリンターのサブネット・マスクを指定します。指定する値は、ネットワークまたは LAN の管理者にご相談ください。詳しくは、『第9章 ネットワーク・アドレスの設定』(287 ページ)を参照してください。</p> <p>注: このメニュー項目は、「TCP/IP=オン」のときだけ表示されます。</p>
G A T E W A Y ADDRESS	nnn.nnn.nnn.nnn	<p>省略時のゲートウェイの IP アドレスを指定します。指定する値は、ネットワークまたは LAN の管理者にご相談ください。詳しくは、『第9章 ネットワーク・アドレスの設定』(287 ページ)を参照してください。</p> <p>注: このメニュー項目は、「TCP/IP=オン」のときだけ表示されます。</p>

ETHERNET メニューの項目	設定値	説明
BOOTP	IFNO ADDR* オン オフ	<p>プリンターに IP アドレスを割り当てるために、イーサネット用ネットワーク・カードがサーバーに BOOTP 要求を送信するかどうかを指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• IFNO ADDR - アドレスをまだプリンターで設定していないときだけ、イーサネット用ネットワーク・カードが BOOTP 要求を送信します。</li> <li>• オン - イーサネット用ネットワーク・カードは BOOTP 要求を送信します。</li> <li>• オフ - イーサネット用ネットワーク・カードは BOOTP 要求を送信しません。</li> </ul> <p>注:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. このメニュー項目は、「TCP/IP =オン」のときだけ表示されます。</li> <li>2. BOOTP 要求の数は、イーサネット用ネットワーク・カードの設定により決まります。工場出荷時の値は 3 です。</li> </ol>
DHCP	IFNO ADDR* オン オフ	<p>プリンターに IP アドレスを割り当てるために、イーサネット用ネットワーク・カードがサーバーに DHCP 要求を送信するかどうかを指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• IFNO ADDR - アドレスをまだプリンターで設定していないときだけ、イーサネット用ネットワーク・カードが DHCP 要求を送信します。</li> <li>• オン - イーサネット用ネットワーク・カードは DHCP 要求を送信します。</li> <li>• オフ - イーサネット用ネットワーク・カードは DHCP 要求を送信しません。</li> </ul> <p>注:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. このメニュー項目は、「TCP/IP=オン」のときだけ表示されます。</li> <li>2. DHCP 要求の数は、イーサネット用ネットワーク・カードの設定により決まります。工場出荷時の値は 3 です。</li> </ol>
NETWARE	オン* オフ	<p>NetWare を使うかどうかを指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• オン - NetWare を使います。</li> <li>• オフ - NetWare を使いません。</li> </ul>

ETHERNET メニューの項目	設定値	説明
NW FRAME	オート* ETH II 802.2 802.3 SNAP	<p>NetWare のフレーム・タイプを選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• オート - 受信する最初のフレームのフレーム・タイプを使用します。</li> <li>• ETH II - イーサネット標準バージョン 2 のフレーム・タイプを使用します。</li> <li>• 802.2 - IEEE 802.2 プロトコルを使用します。</li> <li>• 802.3 - IEEE 802.3 プロトコルを使用します。</li> <li>• SNAP - SNAP プロトコルを使用します。</li> </ul> <p>注: このメニュー項目は、「NETWARE=オン」のときだけ表示されます。</p>
NETBIOS	オン* オフ	<p>NetBIOS を使うかどうかを指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• オン - NetBIOS を使います。</li> <li>• オフ - NetBIOS を使いません。</li> </ul>
APPLETALK	オン* オフ	<p>AppleTalk を使うかどうかを指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• オン - AppleTalk を使います。</li> <li>• オフ - AppleTalk を使いません。</li> </ul>

---

## COAX SCS メニュー

COAX 経由で受け取った SCS ジョブの処理方法を定義します。次の表は「COAX SCS メニュー」で選択できる値を示します。アスタリスク (\*) は、工場出荷時の値です。

**注:**

1. 「COAX SCS メニュー」は、IBM COAX インターフェース・カードが付いているときだけ表示されます。
2. COAX 接続のセットアップ方法について詳しくは、次のマニュアルを参照してください。

*Twinax/Coax 構成の手引き*

COAX SCS メニューの項目	設定値	説明
トレイ 1 トレイ 2 トレイ 3 トレイ 4 トレイ 5 ホジヨ フウトウ	アッシュク* アッシュク-タテ タテナガ ヨコナガ	<p>省略時のページ方向を給紙トレイごとに指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• アッシュク - “コンピューター出力縮小” (COR: Computer Output Reduction) です。物理ページに多くのデータを印刷するために、論理ページを縮小し、横長 (ランドスケープ) で印刷します。縦方向を圧縮し、横方向もフォントを小さくして、文字間隔を詰めます。</li> <li>• アッシュク-タテ - “圧縮縦長” (C-PORT: Compressed Portrait) です。縦長 (ポートレート) で印刷しますが、縦方向にも横方向にもデータを圧縮します。 横方向の圧縮により、10 cpi なら 1 行に 80 文字、16.7 cpi なら 1 行に 133 文字印刷できるようになります。横方向の圧縮率は、用紙サイズによって変わります。レター用紙 (ポートレート) に 10 cpi で印刷するときは、圧縮しなくても 1 行に 80 文字印刷できるので、圧縮は行われません。 縦方向の圧縮により、6 LPI なら 1 ページに 66 行、8 LPI なら 1 ページに 88 行印刷できるようになります。縦方向の圧縮率も、用紙サイズによって変わります。</li> <li>• タテナガ - “縦長 (ポートレート)” です。ページは縮小せず、縦長の向きで印刷されます。補助トレイから封筒を給紙したときは、縦長 (ランドスケープ) になります。</li> <li>• ヨコナガ - “横長 (ランドスケープ)” です。ページは横長になります。</li> </ul> <p>注: 「トレイ 1」～「トレイ 5」、「ホジヨ」、「フウトウ」は、それぞれトレイ 1～トレイ 5、補助トレイ、封筒トレイです。詳しくは『第4章 用紙の取り扱い』(51 ページ)の初めの部分を参照してください。</p>

COAX SCS メニューの項目	設定値	説明
APO	シヨウカノウ* シヨウフノウ	<p>ページ方向 [縦長 (ポートレート) か横長 (ランドスケープ) か] を決めるとき、自動印刷方向 (Automatic Print Orientation) の機能を使うかどうかを指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>シヨウカノウ - ジョブの印刷データを収めるのに必要なサイズ (要求サイズ) が、指定した用紙サイズに収まるかどうかによって動作が変わります。要求サイズが用紙サイズに収まるときは、要求サイズをもとに、縦長 (ポートレート) か横長 (ランドスケープ) かをプリンターが自動的に選択します。要求サイズが用紙サイズに収まらないときは、トレイごとに指定した省略時のページ方向 (アッシュク、アッシュク-タテ、タテナガ、ヨコナガ) に従います。</li> <li>シヨウフノウ - トレイごとに指定した省略時のページ方向 (アッシュク、アッシュク-タテ、タテナガ、ヨコナガ) に従います。</li> </ul> <p>注:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>APO の指定は、印刷ジョブの方が操作パネルよりも優先されます。印刷ジョブの中で APO を指定すると、操作パネルの「APO」の指定は無効になります。</li> <li>工場出荷時の設定 (省略時のページ方向は「アッシュク」で「APO=シヨウカノウ」) は、最も柔軟な印刷処理が可能になります。</li> <li>“要求サイズ” は、そのジョブの「CPI」、「ギョウオクリ」、「MPP」、「MPL」によって決まります。これらは、印刷ジョブの中で指定でき、また操作パネル (「COAX SCS メニュー」) でも指定できます。両方で指定すると、印刷ジョブの指定が優先されます。</li> </ol>
LPI	6* 8 0	省略時の LPI (1 インチ当たりの行数) を指定します。COAX 接続経由で受け取ったジョブに対してだけ有効です。「0」を指定すると、印刷ジョブ内での値か、または「PCL メニュー」の「ヨウシ」の値になります。
ギョウオクリ	1* 2	<p>行送りがシングル・スペースかダブル・スペースかを指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1 - シングル・スペース</li> <li>2 - ダブル・スペース</li> </ul>



COAX SCS メニューの項目	設定値	説明
CPI	0 10* 12 15 16.7 20 27	省略時の文字ピッチ (1 インチ当たりの文字数) を指定します。「0」は、プロポーションナル・フォント (FGID 1452) です。プロポーションナル・フォントは、等幅フォントと違い、文字幅が文字によって変わります。表の体裁が乱れるなど、印刷結果が期待どおりにならないこともあります。
CASE	ジョウゲダン* ジョウダン	印刷テキストの英大文字/英小文字の処理方法を指定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• ジョウゲダン - プリンターが受け取ったとおりの文字 (大文字/小文字) で印刷します。</li> <li>• ジョウダン - すべての文字を大文字で印刷します。</li> </ul>
MPL	nmn	最大ページ長 (MPL) を 1 ページ当たりの行数で指定します。値の範囲は 0 ~ 255 です。66 が工場出荷時の値です。
MPP	nmn	最大印刷位置 (MPP) を指定します。値の範囲は 0 ~ 255 です。132 が工場出荷時の値です。

COAX SCS メニューの項目	設定値	説明
コード・ページ	nnn	<p>使用するコード・ページを指定します。037 が工場出荷時の値です。</p> <p>037 US, Canada, Netherlands, Portugal  260 Canadian/French  273 Austrian/German  275 Brazil  277 Danish/Norwegian  278 Finnish/Swedish  280 Italian  281 Japanese  284 Spanish  285 UK English  286 Austrian/German (alternate)  287 Danish/Norwegian (Alternate)  288 Finnish/Swedish (Alternate)  289 Spanish  297 French  420 Arabic  424 Hebrew  500 Belgium, Switzerland / International  871 Icelandic  875 Greek  000 download the code page from the 3174 control unit</p> <p>次のコード・ページは、ユーロ通貨文字がサポートされません。</p> <p>1140 - US, Canada, Netherlands, and Portugal  1141 - Austrian/German  1142 - Danish/Norwegian  1143 - Finnish/Swedish  1144 - Italian  1145 - Spanish  1146 - UK English  1147 - French  1148 - Belgium, Switzerland/International  1149 - Icelandic</p> <p>注: SCS ジョブでは、日本語 (漢字、ひらがな、全角・半角カタカナ) の印刷はできません。</p>
TBM	nn.n	<p>上部バインディング・マージン (TBM) は、印刷可能域の上端から 1 行目までの相対的な距離です。縦長 (ポートレート)、横長 (ランドスケープ) の両方に有効です。また、すべての給紙トレイに有効です。0.1 インチきざみで指定します。工場出荷時の値は 0 です。</p>

COAX SCS メニューの項目	設定値	説明
LBM	nn.n	左バインディング・マージン (LBM) は、印刷可能域の左端から 1 列目までの相対的な距離です。縦長 (ポートレート)、横長 (ランドスケープ) の両方に有効です。また、すべての給紙トレイに有効です。0.1 インチきざみで指定します。工場出荷時の値は 0 です。
PA1	なし	このメニュー項目を選択して [実行] キーを押すと、ホストに PA1 シグナルが送信されます。 注: これは SCS ジョブだけに有効です。DSC/DSE や IPDS ジョブには無効です。
PA2	なし	このメニュー項目を選択して [実行] キーを押すと、ホストに PA2 シグナルが送信されます。 注: これは SCS ジョブだけに有効です。DSC/DSE や IPDS ジョブには無効です。

## TWINAX SCS メニュー

TWINAX 経由で受け取った SCS ジョブの処理方法を定義します。次の表は「TWINAX SCS メニュー」で選択できる値を示します。アスタリスク (\*) は、工場出荷時の値です。

注:

1. 「TWINAX SCS メニュー」は、IBM TWINAX インターフェース・カードが付いているときだけ表示されます。
2. TWINAX 接続のセットアップ方法について詳しくは、次のマニュアルを参照してください。

*Twinox/Coax 構成の手引き*

TWINAX SCS メニューの項目	設定値	説明
トレイ 1 トレイ 2 トレイ 3 トレイ 4 トレイ 5 ホジョ フウトウ	アッシュク* アッシュク-タテ タテナガ ヨコナガ	<p>省略時のページ方向を給紙トレイごとに指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>アッシュク - “コンピューター出力縮小” (COR: Computer Output Reduction) です。物理ページに多くのデータを印刷するために、論理ページを縮小し、横長 (ランドスケープ) で印刷します。縦方向を圧縮し、横方向もフォントを小さくして、文字間隔を詰めます。</li> <li>アッシュク-タテ - “圧縮縦長” (C-PORT: Compressed Portrait) です。縦長 (ポートレート) で印刷しますが、データを圧縮します。横方向の圧縮は 10 cpi のときだけ行われます。圧縮率は固定です。A4 用紙では 1 行に 80 文字、レター用紙では 1 行に 85 文字印刷できます。</li> <li>タテナガ - “縦長 (ポートレート)” です。ページは縦長になります。</li> <li>ヨコナガ - “横長 (ランドスケープ)” です。ページは横長になります。</li> </ul> <p>注: 「トレイ 1」～「トレイ 5」、「ホジョ」、「フウトウ」は、それぞれトレイ 1～トレイ 5、補助トレイ、封筒トレイです。詳しくは『第4章 用紙の取り扱い』(51 ページ)の初めの部分を参照してください。</p>
LPI	6* 8 0 3 4	省略時の LPI (1 インチ当たりの行数) を指定します。「0」を指定すると、印刷ジョブ内での値か、または「PCL メニュー」の「ヨウシ」の値になります。
CPI	0 5 10* 12 15 17.1 20 27	省略時の文字ピッチ (1 インチ当たりの行数) を指定します。

TWINAX SCS メニューの項目	設定値	説明
コード・ページ	nnn	<p>使用するコード・ページを指定します。工場出荷時の値は 037 です。</p> <p>037 U.S.A. and Canada  273 Austrian/German  274 Belgium  275 Brazil  277 Danish/Norwegian  278 Finnish/Swedish  280 Italy  281 Japanese (Latin)  282 Portugal  284 Spanish (Latin America)  285 United Kingdom  297 France  420 Arabic  424 Hebrew  500 Multinational (International #5)  871 Iceland  875 Greek</p> <p>次のコード・ページは、ユーロ通貨文字がサポートされません。</p> <p>1140 - US, Canada, Netherlands, and Portugal  1141 - Austrian/German  1142 - Danish/Norwegian  1143 - Finnish/Swedish  1144 - Italian  1145 - Spanish  1146 - UK English  1147 - French  1148 - Belgium, Switzerland/International  1149 - Icelandic</p> <p>注: SCS ジョブでは日本語 (漢字、ひらがな、全角・半角カタカナ) の印刷はできません。</p>

TWINAX SCS メニューの項目	設定値	説明
APO	シヨウカノウ* シヨウフノウ	<p>ページ方向 [縦長 (ポートレート) か横長 (ランドスケープ) か] を決めるとき、自動印刷方向 (Automatic Print Orientation) の機能を使うかどうかを指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>シヨウカノウ - ジョブの印刷データを収めるのに必要なサイズ (要求サイズ) が、指定した用紙サイズに収まるかどうかによって動作が変わります。要求サイズが用紙サイズに収まるときは、要求サイズをもとに、縦長 (ポートレート) か横長 (ランドスケープ) かをプリンターが自動的に選択します。要求サイズが用紙サイズに収まらないときは、トレイごとに指定した省略時のページ方向 (アッシュク、アッシュク-タテ、タテナガ、ヨコナガ) に従います。</li> <li>シヨウフノウ - トレイごとに指定した省略時のページ方向 (アッシュク、アッシュク-タテ、タテナガ、ヨコナガ) に従います。</li> </ul> <p>注:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>APO の指定は、印刷ジョブの方が操作パネルよりも優先されます。印刷ジョブの中で APO を指定すると、操作パネルの「APO」の指定は無効になります。</li> <li>工場出荷時の設定 (省略時のページ方向は「アッシュク」で「APO=シヨウカノウ」) は、最も柔軟な印刷処理が可能になります。</li> <li>“要求サイズ” は、そのジョブの「CPI」、「LPI」、「MPP」、「MPL」によって決まります。これらは、印刷ジョブの中で指定できます。「CPI」と「LPI」は操作パネル (「TWINAX SCS メニュー」) でも指定できます。両方で指定すると、印刷ジョブの指定が優先されます。「MPP」と「MPL」は、TWINAX 接続のときは操作パネルで指定できません。省略時の値は「MPP=132」、「MPL=62」に設定されています。「MPP」と「MPL」も印刷ジョブの指定の方が優先されます。</li> </ol>

## COAX セッテイ メニュー

COAX 接続の設定を行います。次の表は「COAX セッテイメニュー」で選択できる値を示します。アスタリスク (\*) は、工場出荷時の値です。

注:

1. 「COAX セッテイメニュー」は、IBM COAX インターフェース・カードが付いているときだけ表示されます。
2. COAX 接続のセットアップ方法について詳しくは、次のマニュアルを参照してください。

*Twinax/Coax 構成の手引き*

COAX セッテイメニューの項目	設定値	説明
ポート・タイムアウト	nnn	<p>通常、ひとつの印刷ジョブの最後には、ジョブの終了をプリンターに伝えるコマンド (ジョブ終了コマンド) が入っています。プリンターがジョブ終了コマンドを受け取る前に、コンピューターからデータが来なくなると、プリンターは続きのデータを待ちます。「ポート・タイムアウト」は、プリンターが続きのデータを待つ時間を指定します。ジョブ終了コマンドを受け取らない状態でデータが来なくなった後、指定時間が経過すると (これをタイムアウトといいます)、プリンターはそれまでの印刷ジョブが終了したとみなします。指定できる値の範囲は 0 ~ 255 です。工場出荷時の値は 90 秒です。</p> <p>注:</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. COAX 接続以外の接続 (パラレル接続など) で処理待ちのジョブがあるとき、接続が切り替わるのは、ジョブ終了コマンドを受け取るか、タイムアウトが発生した時点です。たとえば、COAX 接続経由のジョブにジョブ終了コマンドが入っていないとき、プリンターはタイムアウト発生後にパラレル・ポートからのジョブを処理します。</li><li>2. 「ポート・タイムアウト=0」を指定すると、プリンターは COAX 接続専用になります。ほかの接続 (パラレル接続など) は使えません。</li></ol>

COAX セッテイ メニューの項目	設定値	説明
IRQ タイムアウト	nn	IRQ (要介入) タイムアウトをいつ送信するかを指定します。プリンターは、要介入状態になると、この状態が解消されるのを待ちます。そのまま「IRQ タイムアウト」で指定した時間が経過すると、ホストにエラー (IRQ タイムアウト) を送信します。指定できる値の範囲は 0 ~ 20 分です。工場出荷時の値は 1 分です。「0」を指定すると、プリンターはホストに IRQ タイムアウトを送信しません。
HLD タイムアウト	nn	保留 (HOLD) タイムアウトをいつ送信するかを指定します。プリンターは、「オフライン」のときに要介入状態になると、この状態が解消されるのを待ちます。ほかに処理待ちの COAX ジョブがあるとき、要介入状態のまま「HLD タイムアウト」で指定した時間が経過すると、ホストにエラー (保留タイムアウト) を送信します。処理待ちの COAX ジョブがほかになければ、エラーは送信しません。指定できる値の範囲は 0 ~ 20 分です。工場出荷時の値は 1 分です。「0」を指定すると、プリンターはホストに保留タイムアウトを送信しません。
ビジータイムアウト	nnn	使用中 (BUSY) タイムアウトをいつ送信するかを指定します。複数のポートを接続しているとき、COAX 接続以外の接続 (パラレル接続など) に切り替わったとします。この状態のまま「ビジー・タイムアウト」で指定した時間が経過すると、ホストに“使用中タイムアウト”を送信します。指定できる値の範囲は 0 ~ 999 分です。工場出荷時の値は 20 分です。「0」を指定すると、プリンターはホストに使用中タイムアウトを送信しません。



COAX セッテイ メニューの項目	設定値	説明
エッジ-エッジ	オフ* オン	<p>用紙の端から端まで印刷できるようにするかどうかを指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• オフ - 用紙の 4 辺すべてに 4 mm の枠を残します。用紙の端から 4 mm まででは印刷できません。</li> <li>• オン - 用紙の端いっぱいまで印刷できます。</li> </ul> <p>注:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「COAX セッテイメニュー」の「エッジ-エッジ」は、通常「オフ」にしてください。必要なときだけ「オン」に切り替えてください。「オン」にすると、プリンターがトナーで汚れることがあります。</li> <li>2. 「COAX セッテイメニュー」の「エッジ-エッジ」は、SCS データにだけ有効です。ほかのデータを端から端まで印刷したいときは、次のメニュー項目を使います。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• データが IPDS のときは、「IPDS メニュー」の「エッジ-エッジ」を使います。</li> <li>• データが PostScript のときは、「PS メニュー」の「エッジ-エッジ」を使います。</li> <li>• データが SCS で、TWINAX 接続のときは、「TWINAX セッテイメニュー」の「エッジ-エッジ」を使います。</li> </ul> </li> </ol>
EAB	シヨウカノウ* シヨウフノウ	<p>拡張属性バッファ (Extended Attribute Buffer) を使うかどうかを指定します。</p> <p>注: 「EAB」は COAX 経由で IPDS ジョブを印刷できるようにするかどうかも同時に指定します。</p>
バッファ・サイズ	960 1920* 2560 3440 3564	<p>バッファのサイズをバイト単位で指定します。</p>

COAX セッテイ メニューの項目	設定値	説明
ソウキインサツカン リョウ	オン* オフ	COAX 経由で受け取ったデータ (IPDS 以外) に対して、早期印刷完了の通知を行うかどうかを指定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• オン - データを受信するとすぐに“命令完了”をホストに通知します。</li> <li>• オフ - ジョブの印刷が完了してから“命令完了”をホストに通知します。</li> </ul> <p>注: TWINAX 経由で受け取った IPDS データに対して、早期印刷完了の通知を行うには、「IPDS メニュー」の「ソウキインサツカンリョウ」を使います。</p>

## TWINAX セッテイ メニュー

TWINAX 接続の設定を行います。次の表は「TWINAX セッテイメニュー」で選択できる値を示します。アスタリスク (\*) は、工場出荷時の値です。

注:

1. **重要!**「SCS アドレス」または「IPDS アドレス」を変更した後は、必ず次の操作を行ってください。変更後の値は、次の操作を行った後、初めて有効になります。
  - a. プリンターの電源を切ります。
  - b. そのまま 10 秒待ちます。
  - c. 再びプリンターの電源を入れます。
2. 「TWINAX セッテイ メニュー」は、IBM TWINAX インターフェース・カードが付いているときだけ表示されます。
3. TWINAX 接続のセットアップ方法については、次のマニュアルを参照してください。  
*Twinax/Coax 構成の手引き*

TWINAX セッテイ メニューの項目	設定値	説明
SCS アドレス	オフ* 0 1 2 3 4 5 6	<p>SCS ポートの TWINAX ハードウェア・アドレスを指定します。</p> <p>注:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. SCS アドレスと IPDS アドレスを同じ値に設定することはできません。</li> <li>2. 「SCS アドレス」または「IPDS アドレス」を変更した後は、必ず次の操作を行ってください。変更後の値は、次の操作を行った後、初めて有効になります。               <ol style="list-style-type: none"> <li>a. プリンターの電源を切ります。</li> <li>b. そのまま 10 秒待ちます。</li> <li>c. 再びプリンターの電源を入れます。</li> </ol> </li> <li>3. IBM IPDS オプションを導入していると、ひとつの TWINAX ポートに、あたかも 2 台の (仮想的な) プリンターが接続されているかのように動作させることが可能です (実際にはプリンターは 1 台です。また、1 枚の TWINAX カードに 2 つのホスト・システムを接続することはできません)。片方の (仮想的な) プリンターは、SCS データを SCS アドレスに印刷します。もう片方の (仮想的な) プリンターは、IPDS データを IPDS アドレスに印刷します。</li> </ol>

TWINAX セッテイ メニューの項目	設定値	説明
IPDS アドレス	オフ* 0 1 2 3 4 5 6	<p>IPDS ポートの TWINAX ハードウェア・アドレスを指定します。</p> <p>注:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. SCS アドレスと IPDS アドレスを同じ値に設定することはできません。</li> <li>2. 「SCS アドレス」または「IPDS アドレス」を変更した後は、必ず次の操作を行ってください。変更後の値は、次の操作を行った後、初めて有効になります。               <ol style="list-style-type: none"> <li>a. プリンターの電源を切ります。</li> <li>b. そのまま 10 秒待ちます。</li> <li>c. 再びプリンターの電源を入れます。</li> </ol> </li> <li>3. IBM IPDS オプションを導入していると、ひとつの TWINAX ポートに、あたかも 2 台の (仮想的な) プリンターが接続されているかのように動作させることが可能です (実際にはプリンターは 1 台です。また、1 枚の TWINAX カードに 2 つのホスト・システムを接続することはできません)。片方の (仮想的な) プリンターは、SCS データを SCS アドレスに印刷します。もう片方の (仮想的な) プリンターは、IPDS データを IPDS アドレスに印刷します。</li> </ol>

TWINAX セッテイ メニューの項目	設定値	説明
エッジ-エッジ	オフ* オン	<p>用紙の端から端まで印刷できるようにするかどうかを指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• オフ - 用紙の 4 辺すべてに 4 mm の枠を残します。用紙の端から 4 mm まででは印刷できません。</li> <li>• オン - 用紙の端いっぱいまで印刷できます。</li> </ul> <p>注:</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「TWINAX セッテイメニュー」の「エッジ-エッジ」は、通常「オフ」にしてください。必要なときだけ「オン」に切り替えてください。「オン」にすると、プリンターがトナーで汚れることがあります。</li> <li>2. 「TWINAX セッテイメニュー」の「エッジ-エッジ」は、SCS データにだけ有効です。ほかのデータを端から端まで印刷したいときは、次のメニュー項目を使います。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• データが IPDS のときは、「IPDS メニュー」の「エッジ-エッジ」を使います。</li> <li>• データが PostScript のときは、「PS メニュー」の「エッジ-エッジ」を使います。</li> <li>• データが SCS で、COAX 接続のときは、「COAX セッテイメニュー」の「エッジ-エッジ」を使います。</li> </ul> </li> </ol>
バッファ・サイズ	1024* 256	IPDS のバッファ・サイズをバイト単位で指定します。SCS のバッファ・サイズは常に 256 です。

TWINAX セッテイ メニューの項目	設定値	説明
ポート・タイムアウト	nnn	<p>通常、ひとつの印刷ジョブの最後には、ジョブの終了をプリンターに伝えるコマンド（ジョブ終了コマンド）が入っています。プリンターがジョブ終了コマンドを受け取る前に、コンピューターからデータが来なくなると、プリンターは続きのデータを待ちます。「ポート・タイムアウト」は、プリンターが続きのデータを待つ時間を指定します。ジョブ終了コマンドを受け取らない状態でデータが来なくなった後、指定時間が経過すると（これをタイムアウトといいます）、プリンターはそれまでの印刷ジョブが終了したとみなします。指定できる値の範囲は 0 ～ 255 です。工場出荷時の値は 90 秒です。</p> <p><b>注:</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. TWINAX 接続以外の接続（パラレル接続など）で処理待ちのジョブがあるとき、接続が切り替わるのは、ジョブ終了コマンドを受け取るか、タイムアウトが発生した時点です。たとえば、TWINAX 接続経由のジョブにジョブ終了コマンドが入っていないとき、プリンターはタイムアウト発生後にパラレル・ポートからのジョブを処理します。</li> <li>2. ポートの競合を防ぐため、15 秒以上の値を指定してください。</li> </ol>

## COAX DSC/DSE メニュー

COAX 経由で受け取った DSC/DSE ジョブの処理方法を設定します。次の表は「COAX DSC/DSE メニュー」で選択できる値を示します。アスタリスク (\*) は、工場出荷時の値です。

**注:**

1. 「COAX DSC/DSE メニュー」は、IBM COAX インターフェース・カードが付いているときだけ表示されます。
2. 「COAX DSC/DSE メニュー」で指定した値は、DSC/DSE モードのときだけ有効です。
3. COAX 接続のセットアップ方法について、詳しくは次のマニュアルを参照してください。

*Twinax/Coax 構成の手引き*

COAX DSC/DSE メニューの項目	設定値	説明
イメージインサツ	オン* オフ	<p>SCS 以外のモードのときの印刷方法を指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• オン <ul style="list-style-type: none"> <li>- ローカル・コピーでのありのままの画面イメージ (空行を削除しません)</li> <li>- 非 SCS 印刷でのありのままの画面イメージ (空行を削除しません)</li> <li>- ローカル・コピーでの不定様式印刷 (フォーマットしません)</li> <li>- 非 SCS 印刷での不定様式印刷 (フォーマットしません)</li> </ul> </li> <li>• オフ <ul style="list-style-type: none"> <li>- ローカル・コピーでの空行削除</li> <li>- 非 SCS 印刷での空行削除</li> <li>- ローカル・コピーでの定様式 (フォーマット) 印刷</li> <li>- 非 SCS 印刷での定様式 (フォーマット) 印刷</li> </ul> </li> </ul>
CR AT MPP+1	オン* オフ	<p>最大印刷位置 (MPP) と復帰 (CR) の関係を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• オン - 復帰が MPP+1 で行われると改行が行われます。次の印刷位置は、新しい行の最初の印刷位置 (現在行 + 1、列 1) になります。</li> <li>• オフ - 復帰が MPP+1 で行われると改行は行われません。次の印刷位置は、現在行の最初の印刷位置 (現在行、列 1) になります。</li> </ul>
NL AT MPP+1	オン* オフ	<p>MPP+1 での強制改行を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• オン - 改行が MPP+1 で行われると、復帰に続き、追加の改行が行われます。次の印刷位置は、新しい行の最初の印刷位置 (現在行 + 2、列 1) になります。</li> <li>• オフ - 改行が MPP+1 で行われると、追加の改行は行われません。次の印刷位置は、新しい行の最初の印刷位置 (現在行 + 1、列 1) になります。</li> </ul>

COAX DSC/DSE メニューの項目	設定値	説明
FF DATA	オン* オフ	<p>プリンターが現行ページを強制排出した後の位置合わせを設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>オン - 「用紙送り (Form Feed)」 コマンドが検出されると、現行ページは排出され、用紙は次のページの 1 行目に位置合わせされます。次の印刷位置は、次のページの 1 行目の最初の印刷位置 (次の用紙、行 1、列 1) になります。</li> <li>オフ - 「用紙送り (Form Feed)」 コマンドが検出されると、現行ページは排出され、用紙は次のページの 1 行目に、1 桁スペースを空けて位置合わせされます。次の印刷位置は、次のページの 1 行目の最初の印刷位置に 1 を加えた位置 (次の用紙、行 1、列 2) になります。</li> </ul>
FF LAST	オン* オフ	<p>印刷バッファの終わりで「用紙送り (Form Feed)」 コマンドが検出されたとき、次の文字の位置を決定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>オン - 印刷バッファ内データが完了した後、自動的に改行されます (次の用紙、行 2、列 1)。</li> <li>オフ - 印刷バッファ内データが完了した後、自動的な改行はされません (次の用紙、行 1、列 1)。</li> </ul>
FF VALID	オフ* オン	<p>「用紙送り (Form Feed)」 コマンドが有効になるタイミングを指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>オン - 「用紙送り」 コマンドは、検出されるたびに有効になります。</li> <li>オフ - 「用紙送り」 コマンドは、行の最初の印刷位置、または MPP+1 で検出されたときだけ有効になります。用紙送りは、ほかの位置ではブランクとして扱われます。</li> </ul>
オートキノウ	オフ* オン	<p>次の印刷位置が改行後になるか、改ページ後になるかを指定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>オン - 用紙送り (FF) が印刷命令の最後の文字である場合を除き、印刷命令の完了時 (バッファ内のデータの印刷の完了時) に、用紙送りが自動的に実行されます。</li> <li>オフ - 用紙送り (FF)、改行 (NL)、復帰 (CR) のどれかが印刷命令の最後の文字である場合を除き、印刷命令の完了時 (バッファ内データの印刷完了時) に、改行が自動的に実行されます。</li> </ul>



## マシン ジョウホウ メニュー

サプライ用品 (消耗品) の使用量を調べるのに使います。使用量のカウンターをリセットすることもできます。

マシン ジョウホウ メニューの項目	説明
ページ・カウント	プリンターを使い始めてから現在までの間に印刷したページ数の合計を表示します。
エラー・ログ	プリンターが記録している最新の 10 個のエラー・メッセージと、エラー時のページ・カウントを表示します。 <b>注:</b> 1. 続きのデータを表示するには [値] キーを押します。 2. エラーの種類によっては記録されないこともあります。たとえば、プリンターの動作自体が止まってしまうような重大なエラーは記録されません。
トナー・カウンター	トナー・カートリッジのカウンターを表示します。 カートリッジを交換してから現在までの間に印刷したおよそのページ数を表示します。
フューザー・カウンター	フューザー・カウンターを表示します。 ユーザー・メンテナンス・キットを交換してから、現在までの間に印刷したページ数を表示します。 <b>注:</b> ユーザー・メンテナンス・キットを交換したときは、このカウンターをリセットしてください。  カウンターを 0 にリセットするには、次のようにします。 1. [値] を押します。 2. [実行] を押します。  新しい値は、次回プリンターの電源を入れ直すまでは表示されません。

## ゲンゴ メニュー

操作パネルの液晶表示部に使われる言語を選択します。工場出荷時の値は「KATAKANA (カタカナ)」です。

ゲンゴ メニューの項目	設定値	説明
ゲンゴ	ENGLISH DEUTSCH FRANCAIS ESPANOL ITALIANO NEDERLANDS BRAZ-PORT DANSK SUOMI SVENSKA NORSK KATAKANA*	操作パネルの液晶表示部に表示する言語を選択します。 注: 実際の操作パネルには、各言語の名前がそれぞれ固有のつづりで表示されます。言語の順序は、この表の順序と違うことがあります。